

ホテル科 1年生

目標取得資格名 < ホテルビジネス実務検定ベーシックレベル2級 >

修得目標 ※この科目は、ホテルでの実務経験がある教員が実践教育を行っています。

ホテルビジネス実務検定ベーシックレベル2級取得の為の科目となっており、合格基準となる
問題200問中65%以上の正解を目標とする。合わせてこの技術を実現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●ホテルビジネス	田口 嘉紀		

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 オリエンテーション 宿泊部門Ⅰ（宿泊商品の特性） 第 2 週 宿泊部門Ⅱ（組織と業務役割、宿泊約款） 第 3 週 宿泊部門Ⅲ（客室タイプと備品） 第 4 週 宿泊部門Ⅳ（ユニフォーム・サービス、フロント・オフィスの具体的業務） 第 5 週 宿泊部門Ⅴ（リザーベーション、コンシェルジュ、その他の具体的業務） 第 6 週 宿泊部門Ⅴ（ハウス・キーピングの具体的業務） 第 7 週 ホテル英会話Ⅰ（基本会話①） 第 8 週 ホテル英会話Ⅱ（基本会話②） 第 9 週 ホテル英会話Ⅲ（セクション別①） 第 10 週 ホテル英会話Ⅳ（セクション別②） 第 11 週 ホテル英会話Ⅴ（セクション別③） 第 12 週 総復習、テスト対策、検定対策	

成績評価方法	成績評価方法
定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)	

ホテル科 1年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標 ※この科目は、ホテルでの実務経験がある教員が実践教育を行っています。
 宿泊部として必要なベルスタッフ・フロントクラーク・客室係の動作・サービス方法を理解し、
 一般的なお迎え/ご案内/チェックイン/チェックアウト/ベットメイキングが出来るようになる。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分) **後期 / 授業予定回数： 26 回 (1授業45分)**

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●講師作成資料	齊藤 則夫	●講師作成資料	齊藤 則夫

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 オリエンテーション 授業の進め方説明 第 2 週 基本動作 ※サービス基本用語と歩き方の訓練 応用動作 ※授業の初めに繰り返し行う 第 3 週 グリーティング (アテンド) ① ※日本語でのロールプレイング ※エントランスからフロントカウンター迄のご案内 第 4 週 グリーティング② 第 5 週 グリーティング③ 第 6 週 グリーティング④ 第 7 週 c/in (フロントから客室へのご案内) ① ※日本語でのロールプレイング ※フロントカウンターから客室迄のご案内 第 8 週 c/in② 第 9 週 c/in③ 第 10 週 c/in④ 第 11 週 試験実施 ※グリーティングからc/in迄の実技 第 12 週 総括 ※前期の復習とまとめ	第 1 週 チェックイン (英語) ロールプレイング① ※グリーティングから客室案内迄 第 2 週 チェックイン (英語) ロールプレイング② 第 3 週 チェックイン (英語) ロールプレイング③ 第 4 週 チェックイン (英語) ロールプレイング④ 第 5 週 ロールプレイング (英語) 試験実施 第 6 週 ベットメイキング実習① ※エキストラベットにて 第 7 週 ベットメイキング実習② 第 8 週 ベットメイキング実習③ 第 9 週 ベットメイキング実習④ 第 10 週 ベットメイク実技試験実施 第 11 週 その他のC/in ※団体 第 12 週 その他の業務 ※宅配受付・デリバリー等 第 13 週 総括 ※後期の復習とまとめ

成績評価方法	成績評価方法
定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)	定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)

ホテル科 1年生

目標取得資格名 <なし>
 修得目標 ※この科目は、ホテルでの実務経験がある教員が実践教育を行っています。
 OPERAシステムの各画面や操作方法を理解し、入力操作が出来るようになる。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●講師作成資料	山本 晋平	●講師作成資料	山本 晋平

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 オリエンテーション	第 1 週 後期オリエンテーション
第 2 週 ホテルシステムの基本	第 2 週 Opera Guest Profile作成①
第 3 週 宿泊部とは	第 3 週 Opera Guest Profile作成②
第 4 週 フロントサービス (ドア・ベル)	第 4 週 Opera Individual Reservationレベル1 ①
第 5 週 フロントオフィス (レセプション)	第 5 週 Opera Individual Reservationレベル1 ②
第 6 週 フロントオフィス (キャッシャー)	第 6 週 Opera Individual Reservationレベル2 ①
第 7 週 フロントオフィス (リザーベーション)	第 7 週 Opera Individual Reservationレベル2 ②
第 8 週 客室の種類	第 8 週 Opera Individual Reservationレベル3 ①
第 9 週 宿泊料金体系	第 9 週 Opera Individual Reservationレベル3 ②
第 10 週 テスト対策	第 10 週 テスト対策
第 11 週 テスト	第 11 週 テスト
第 12 週 テスト返却・解説	第 12 週 テスト返却・解説

成績評価方法	成績評価方法
定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)	定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)

ホテル科 1年生

目標取得資格名 < レストランサービス技能検定3級 >

修得目標

レストランサービス技能検定科目となっており学科試験で合格基準点の60点以上を目標とする。
合わせてこの技術を実現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 26 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●西洋料理料飲接客サービス技法	田中 良昌	●西洋料理料飲接客サービス技法	田中 良昌

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 HRSの概論説明	第 1 週 第 2 章 接客の基本
第 2 週 第 1 章 食材・飲料等の基礎知識	第 2 週 第 1 節 飲料サービス
第 3 週 "	第 3 週 第 2 節 飲料サービスの性格と特徴
第 4 週 "	第 4 週 第 3 節 料飲スタッフ支える条件
第 5 週 第 2 節 西洋料理に使用される主な食材	第 5 週 第 4 節 料飲スタッフに求められる資質
第 6 週 "	第 6 週 第 3 章 宴会とレストラン 第 1 章 宴会
第 7 週 第 3 章 一般的な西洋料理の調理法	第 7 週 "
第 8 週 "	第 8 週 第 2 節 レストラン
第 9 週 第 4 節 飲料の種類及び特徴	第 9 週 "
第 10 週 "	第 10 週 プロトコールの歴史
第 11 週 定期試験対策と総括	第 11 週 定期試験対策と総括
第 12 週 "	第 12 週 "
第 13 週 "	

成績評価方法	成績評価方法
定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)	定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)

ホテル科 1年生

目標取得資格名 < レストランサービス技能検定3級 >

修得目標 ※この科目は、ホテルでの実務経験がある教員が実践教育を行っています。
 レストランサービス技能検定科目となっており実技試験で合格基準点の60点以上を目標とする。
 動作・サービス方法を理解し、一般的なレストランサービスのお迎え・オーダーテイク・料理提供・
 飲み物提供・お見送りが出来るようにする。合わせてこの技術を実現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●レストランサービス スタンダードマニュアル	齊藤 則夫	●レストランサービス スタンダードマニュアル	齊藤 則夫
授業進行計画		授業進行計画	
第1週 ホテルレストランサービス概要説明 ※ホテルレストランDVD ※シルバーの種類と名称		第1週 オリエンテーション 前期の復習	
第2週 身だしなみの基本と接客姿勢 ※サーバーの使い方		第2週 客席案内と着席補助① ※オーダーテイクとコーヒーサービス	
第3週 備品の基礎知識(リネン) クロスの掛け方 ※アンダークロス&テーブルクロス① ※テーブルセッティング		第3週 客席案内と着席補助② ※オーダーテイクとコーヒーサービス	
第4週 備品の基礎知識(リネン) クロスの掛け方 ※アンダークロス&テーブルクロス② ※テーブルセッティング		第4週 イギリス式サービス① ※プラッターサービス	
第5週 テーブルセッティング① ※朝食・昼食・ディナー		第5週 イギリス式サービス② ※プラッターサービス	
第6週 テーブルセッティング② ※朝食・昼食・ディナー		第6週 ディッシュサービス① ※皿盛式サービス	
第7週 備品の基礎知識(チャイナウェア) ※ディッシュサービス方法 (2時限目の調整) 9インチプレート		第7週 ディッシュサービス② ※皿盛式サービス	
第8週 備品の基礎知識(プラッター) ※持回り		第8週 HRS実技試験課題確認① ※試験課題練習	
第9週 備品の基礎知識(グラス器類) ※トレーサービス方法		第9週 HRS実技試験課題確認② ※試験課題練習	
第10週 ドリンクサービス(ボトルからの注ぎ方) ※ビール瓶(中瓶)使用		第10週 HRS実技試験課題確認③ ※試験課題練習	
第11週 定期試験		第11週 定期試験	
第12週 備品の基礎知識(総括)		第12週 総括(まとめ)	
成績評価方法		成績評価方法	
定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)		定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)	

ホテル科 1年生

目標取得資格名 < ホテルビジネス実務検定ベーシックレベル2級 >

修得目標 ※この科目は、ホテルでの実務経験がある教員が実践教育を行っています。

ホテルビジネス実務検定ベーシックレベル2級取得の為の科目となっており、合格基準となる問題200問中65%以上の正解を目標とする。合わせてこの技術を実現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●ホテルビジネス 基礎編	田中 良昌	●ホテルビジネス 基礎編	田中 良昌

授業進行計画	授業進行計画
第1週 ホテルビジネス検定の概要説明	第1週 第4章 宴会部門
第2週 第1節 観光業界の概況	第2週 第1節 宴会部門の概要
第3週 (1) 世界の観光産業	第3週 第2節 宴会部門の実務
第4週 (2) 日本の観光産業	第4週 宴会部門の主なセクションの業務
第5週 第2節 ホテル産業の概要	第5週 第5章 調理部門
第6週 第3節 実務者として必要な基本知識	第6週 第1節 調理部門の概要
第7週 第3章 料飲部門	第7週 第2節 調理部門の実務
第8週 第1節 料飲部門の概要	第8週 調理部門の主なセクションの業務
第9週 第2節 料飲部門の実務	第9週 本試験対策
第10週 料飲部門の主なセクションの業務	第10週 "
第11週 定期試験対策と総括	第11週 定期試験対策と総括
第12週 "	第12週 "

成績評価方法	成績評価方法
定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)	定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)

ホテル科 1年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

ホテルで接客するうえで必要な英会話スキルを身に付け、英語で自ら進んでのコミュニケーションをとることが出来るようになる。

前期 / 授業予定回数： 52 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 48 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●Hotel and Hospitality English	David Charles Wright	●Hotel and Hospitality English	David Charles Wright

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 Self introductions	第 1 週 Self introductions
第 2 週 Chapter 1 and 2 of text book	第 2 週 "My Cafe/Restaurant" project introduction
第 3 週 Chapter 3 of text book	第 3 週 Talking about My Cafe/Restaurants features
第 4 週 Chapter 4 of text book	第 4 週 Talking about My Cafe/Restaurants services
第 5 週 Chapter 5 of text book	第 5 週 "My Cafe/Restaurant" reservation dialogue
第 6 週 Chapter 6 and 7 of text book	第 6 週 "My Cafe/Restaurant" Checking in dialogue
第 7 週 Chapter 8 of text book	第 7 週 "My Cafe/Restaurant" problem solving dialogue
第 8 週 Chapter 9 of text book	第 8 週 "My Cafe/Restaurant" room service dialogue
第 9 週 Chapter 10 of text book	第 9 週 "My Cafe/Restaurant" checking out/payment dialogue
第 10 週 Chapter 11 of text book	第 10 週 "My Cafe/Restaurant" giving directions dialogue
第 11 週 Chapter 12 of text book	第 11 週 "My Cafe/Restaurant" recommendations dialogue
第 12 週 Summary/Review	第 12 週 Summary/Review
第 13 週 Summary/Review	第 13 週 Test preparation
第 14 週 Test preparation	

成績評価方法	成績評価方法
定期試験(80%)+授業ノート(20%) 平常点(±10点)	定期試験(80%)+授業ノート(20%) 平常点(±10点)

ホテル科 1年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

ホテルで接客するうえで必要な英会話スキルを身に付け、英語で自ら進んでのコミュニケーションをとることが出来るようになる。

前期 / 授業予定回数： 52 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 46 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●Hotel and Hospitality English	久保 千春	●Hotel and Hospitality English	久保 千春

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 自己紹介+これからの授業のすすめ方	第 1 週 Small Talk+単語
第 2 週 英検5級問題集+単語+瞬間英作文+Hotel book	第 2 週 英検4級問題集+単語+瞬間英作文+Hotel book
第 3 週	第 3 週
第 4 週	第 4 週
第 5 週	第 5 週
第 6 週	第 6 週
第 7 週	第 7 週
第 8 週	第 8 週
第 9 週	第 9 週
第 10 週	第 10 週
第 11 週	第 11 週
第 12 週	第 12 週 進度調整
第 13 週 進度調整	第 13 週 定期テスト対策
第 14 週 定期テスト対策	

成績評価方法	成績評価方法
定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)	定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)

科目名：【バンケットサービス】

2023 年度用

ホテル科 1年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

※この科目は、ホテルでの実務経験がある教員が実践教育を行っています。
シティホテルで必要とされるバンケット（宴会）業務を理解し、実務トレーニングで一般宴会業務の流れ、スタンバイ、サービスを習得する。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 26 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●講師作成資料	齊藤 則夫	●講師作成資料	齊藤 則夫

授業進行計画		授業進行計画	
第 1 週	オリエンテーション ※授業概要と専門用語 (座学)	第 1 週	オリエンテーション ※前期の復習 (座学)
第 2 週	宴会形式と会場設営 ※テーブルクロスと備品 (座学)	第 2 週	卓盛料理サービス (実習) ①
第 3 週	会場設営と卓上セット (実習)	第 3 週	卓盛料理サービス (実習) ②
第 4 週	会場設営と卓上セット (実習)	第 4 週	卓盛料理サービス (実習) ③
第 5 週	テーブルレイアウト (実習)	第 5 週	洋コース料理サービス (実習) ①
第 6 週	テーブルレイアウト (実習)	第 6 週	洋コース料理サービス (実習) ②
第 7 週	ポータブルステージ設営 (実習)	第 7 週	洋コース料理サービス (実習) ③
第 8 週	その他の設営 (実習)	第 8 週	その他の設営 (実習) ①
第 9 週	卓上セットの復習 (実習)	第 9 週	その他の設営 (実習) ②
第 10 週	前期定期試験 (実技)	第 10 週	後期定期試験練習 (実習) ①
第 11 週	総括とまとめ	第 11 週	後期定期試験練習 (実習) ②
第 12 週	予備日	第 12 週	後期定期試験 (実技)
		第 13 週	総括とまとめ

成績評価方法	成績評価方法
定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)	定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)

ホテル科 1年生

目標取得資格名 < マナー・プロトコール検定3級 >

修得目標

マナー・プロトコール検定3級の科目となっており本試験で合格基準点の110点以上を目標とする。
合わせてこの知識を実現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 52 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●マナ&プロトコールの基礎知識	牧野 正恵		

授業進行計画	授業進行計画
第1週 オリエンテーション (自己紹介・検定について) 序章 マナーとは何か 第2週 第1章 マナーの歴史と意味 確認テスト 第3週 第2章 国際人としてのプロトコール 確認テスト 第4週 第3章 社会人に必要なマナー 確認テスト 第5週 第4章 ビジネスシーンのマナー 確認テスト 第6週 第5章 食事のマナー 確認テスト 第7週 第7章 「冠」のしきたり 確認テスト 第8週 第8章 「婚」のしきたり 確認テスト 第9週 第9章 「葬」のしきたり 確認テスト 第10週 第10章 「祭」のしきたり 確認テスト 第11週 過去の検定問題のテスト 第12週 過去の検定問題のテスト 第13週 過去の検定問題のテスト	

成績評価方法	成績評価方法
小テスト(10回)、過去問題テスト(5回) 授業態度	

ホテル科 1年生

目標取得資格名 < なし >

修得目標

お客様と向き合う現場で、高齢者や身障者の身体的状況を理解し、白杖や車いすの方の援助が出来るようにする。合わせてこの知識を現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 26 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●講師作成資料	大高 真美		

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 ノーマライゼーションの基本的理念 障がいとは 障がいの種類、歴史 第 2 週 目が見えない世界 視覚障害者の理解、補助犬について 第 3 週 目が見えない世界 視覚障害者の体験（白杖） 視覚障害者の介助の実施 第 4 週 耳が聞こえない世界 難聴の方とのコミュニケーション実施 第 5 週 肢体不自由者の世界 肢体不自由者とは？ 第 6 週 肢体不自由者の世界 車椅子の介助の実践① 第 7 週 肢体不自由者の世界 車椅子の介助の実践② 第 8 週 高齢者の理解 高齢者の体の特徴、老化 第 9 週 高齢者の理解 高齢者の体験キットを用いて高齢者体験 第 10 週 こころの障がい 発達障がい 第 11 週 多様化する障がい 第 12 週 妊婦について 第 13 週 今までの振り返り	

成績評価方法	成績評価方法
定期テスト+平常点(提出物、授業態度)	

ホテル科 1年生

目標取得資格名 < なし >

修得目標

現役のホテルスタッフが業界・業種の魅力について講話する。ホテル内の業種の位置づけ、業務概要を理解し、インターンシップや就職の業種選定が出来るようになる。

前期 / 授業予定回数： 12 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業 分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●研修ファイル	ホテル業界特別講師		

授業進行計画

授業進行計画

第 1 週 業界研究①

第 2 週 業界研究②

第 3 週 外部講師講話①

第 4 週 業界研究③

第 5 週 業界研究④

第 6 週 業界研究⑤

第 7 週 外部講師講話②

第 8 週 業界研究⑥

第 9 週 業界研究⑦

第 10 週 業界研究⑧

第 11 週 外部講師講話③

第 12 週 業界研究⑨

※講師の都合上、変更になる場合もあります。

成績評価方法

成績評価方法

レポート

ホテル科 1年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

ホテルでサービスする飲料全般の知識を理解し、ホテルバーテンダーとしての基本業務を習得する。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 26 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●HBAバーテンダース オフィシャルブック	野田 浩史 八重樫 猛

授業進行計画	授業進行計画
	第 1 週 酒類総論、洋酒の種類、Bar-tenderの仕事 実技：四大技法の紹介 (シンデレラ=モクテル) 第 2 週 蒸留酒の種類 実技：(ビルド→ドロップ、フロート) の習得 第 3 週 蒸留酒の種類 実技：蒸留実験 (ステア) 第 4 週 Ginの種類と歴史 (商品知識) 実技：Ginの提供品目 (手法) Gin tonic& Martini 第 5 週 Vodkaの種類と歴史 実技：Vodkaの提供 (ビルド) Moscowmule 第 6 週 Vodkaの種類と歴史 実技：Vodkaの提供 (ボストン) Cosmopolitan 第 7 週 Rumの種類と歴史 実技：Daiquiri シェーク、ブレンド) 第 8 週 トrendカクテル/モヒートの歴史、種類 実技：Mojito (ビルド、スマッシュ) 第 9 週 Tequilaの種類と歴史/ スノースタイルのアレンジ 実技：Marugarita、Tequilasunrise (シェーク、ビルド) 第 10 週 國酒/本格焼酎、泡盛の種類、生産地 実技：國酒モクテルの創作 第 11 週 ソフトドリンクの区分 (コーヒー、乳性飲料) 実技：アイリッシュコーヒー、モクテル 第 12 週 ビールの種類、製法 実技：シャンディガフ、レッドアイ 第 13 週 定期試験対策授業

成績評価方法	成績評価方法
	定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)

ホテル科 1年生

目標取得資格名 日本情報処理検定協会主催く 日本語ワープロ検定/情報処理技能検定/文章デザイン検定 など>

修得目標

パソコン等を日常的に使う時代に合わせ、最低限、各検定の2級以上を取得する。また、既に取得済みの学生は、ひとつ上の級を取得する。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 22 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●パソコンテキスト	川西 美紀

授業進行計画	授業進行計画
	第 1 週 ・装置の構成・USB取扱い・Windowsの起動と終了 ・MS-IMEの環境設定・文字入力 ・読めない漢字・記号・記号・特殊文字を入力 第 2 週 ・文書の作成・印刷・保存と読込・編集・ルビ ・ヘッターとフッター・ページ設定 第 3 週 ・表作成機能・表の編集 第 4 週 ・図形描画機能 第 5 週 ・名刺の作成・送付状・ビジネスメール 第 6 週 ・試験対策授業・後期総復習プリント 第 7 週 ・試験対策授業・後期総復習プリント 第 8 週 ・試験対策授業・後期総復習プリント 第 9 週 ・試験対策授業・後期総復習プリント 第 10 週 ・試験対策授業・後期総復習プリント 第 11 週 ・試験対策授業・後期総復習プリント・定期試験

成績評価方法	成績評価方法
	定期試験+平常点(授業態度)

ホテル科 1年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

就職試験に向けての一般常識（国語・社会・数学・時事等）を身に付け、就職試験の一つである筆記試験に対応できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●専門学校就職試験対策問題集	添田 衛

授業進行計画

授業進行計画

- 第 1 週 ガイダンス 国語 漢字 読み書き
- 第 2 週 国語 語句の意味 同音異語
- 第 3 週 社会 歴史 地理
- 第 4 週 社会 政治経済 現代社会
- 第 5 週 数学 計算 割合 損益算
- 第 6 週 数学 図形
- 第 7 週 英語 単語
- 第 8 週 英語 単語
- 第 9 週 まとめ1
- 第 10 週 まとめ2
- 第 11 週 テスト対策
- 第 12 週 テスト対策

成績評価方法

成績評価方法

定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)

ホテル科 1年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

就職内定を勝ち取る為の考え・行動を身に付けると共に、企業インターンシップに向けた準備を行う。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●講師作成資料 ●学生マニュアル	宝賀 知之

授業進行計画	授業進行計画
	第 1 週 初回ガイダンス 第 2 週 就職活動におけるスケジュール 第 3 週 就職活動の流れ 第 4 週 指定校推薦について 第 5 週 企業説明会 第 6 週 ジョハリの窓 第 7 週 自己PR 第 8 週 志望動機 第 9 週 How to Online Interview 第 10 週 動画選考のイロハ 第 11 週 とことん企業研究 第 12 週 マスク就活 注意事項 ※就職活動環境の変化により変更があります。

成績評価方法	成績評価方法
	提出物 + 出席を鑑み、修得又は未修得で判断 (3回の欠席で未修得となります)

ホテル科 1年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

就職試験で必要な立ち振る舞い、話し方、聞き方、表情を理解し身に付ける。
自己PR、志望動機をしっかりと覚え、各質問に的確に返答できるようになる。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●講師作成資料	稲場 啓剛

授業進行計画

授業進行計画

- 第 1 週 授業の概要説明・面接とは
面接突破法・自分について知ろう
- 第 2 週 自己分析 (長所と適性)
- 第 3 週 自己PR
- 第 4 週 志望動機
- 第 5 週 面接時のマナー (座学と実技)
- 第 6 週 第一印象 (座学と実技)
- 第 7 週 グループディスカッション
- 第 8 週 結論から話すトレーニング
- 第 9 週 模擬面接
- 第 10 週
- 第 11 週
- 第 12 週

成績評価方法

成績評価方法

提出物 + 身嗜み + 模擬面接

ホテル科 1年生

目標取得資格名 < なし >

修得目標

お客様としてホテルを利用し、ゲスト体験を通してスタッフの動きを学ぶ。また、施設見学とスタッフの講話を通して、ホテルの業務内容を学び、学生生活に必要な心構えや社会人として必要なマナーを身に付ける。

前期 / 1泊2日 (4月)

後期 / 泊日 (月)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●研修ファイル	札幌パークホテル		

授業進行計画

授業進行計画

< 1日目 >

●チェックイン

学生一人ひとりがお客様としてチェックインの手続きを行い、フロントやベルスタッフの動きを学ぶ

●第一研修

各セクション (宿泊・料飲・宴会・婚礼) 担当者の講話
人事担当者からの講話

●館内見学

各客室タイプ、各種レストラン、バンケットルーム、ラウンジ、婚礼施設、エステサロン等

●宿泊

客室の利用の仕方を体験し、備品やルームサービスについて学ぶ

< 2日目 >

●朝食

ホテルでの朝食メニューやサービスについて学ぶ

●チェックアウト

学生個人がお客様としてチェックアウトの手続きを行い、ホテルスタッフの動きを学ぶ

●第二研修

マナートレーニング

成績評価方法

レポート+研修態度+身嗜み

成績評価方法

ホテル科 1年生

目標取得資格名 < なし >

修得目標

ホテルレストランサービスを行う上で必要なサービス技術の基礎となるお客様目線でのマナーの習得。
そのうえでお客様視点でのサービススタッフの動きを理解する。

前期 3 時間 (5 月)

後期 / 泊 日 (月)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●研修ファイル	札幌プリンスホテル		
●研修のしおり	上野 文一氏		

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

<フランス料理フルコースメニュー>

- メニュー構成
- 季節の食材
- 調理方法、ソース、盛り付け
- テーブルセット、配席
- 料理とワイン

<テーブルマナー>

- フォーマルな席での服装、身嗜み
- 着席、離席に際してのマナー
- 食器類の使い方の説明
- 食卓の基本マナー
- 例外的なマナー
- サービススタッフの基本動作、サービス技術
- ワゴンサービスのデモンストレーション
- ホスピタリティの実践

成 績 評 価 方 法

レポート+研修態度+身嗜み

成 績 評 価 方 法

ホテル科 1年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

北海道のリゾートホテルに宿泊し、札幌市内シティホテルとの違い（ホテルの位置づけ、サービス方法、客層）を理解し、リゾートを体感する。また、ホテル科・ウェディング科1・2年生との親睦を図る。

前期 / 1泊2日（6月）

後期 / 泊日（月）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●研修ファイル	星野リゾート トナム・ザ・タワー		
●研修のしおり			

授業進行計画

授業進行計画

<リゾートホテル見学>

個々で施設を利用するとともに見学を実施する。

<食事>

到着日の昼(富良野)、翌日の昼(ホテル)単品メニュー

到着日の夜、翌日の朝、ビュッフェスタイルを体験

(事前にビュッフェマナーを説明)

<体験施設>

- ・雲海テラス

- ・ホテル内体験メニューより体験学習

<団体行動>

研修を通してお客様の団体行動を体感し、今後のサービスに活かす。

<交流>

1年生・2年生との交流を深める。

成績評価方法

レポート+研修態度+身嗜み

成績評価方法

ホテル科 1年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

東京の国際的なシティホテル・リゾートホテルに宿泊し、大型シティホテルとリゾート施設の特徴、サービス、客層を理解し、就職及び企業実習に向けての目標設定に繋げていく。

前期 / 泊日(月)

後期 / 3泊4日(9月)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●研修ファイル ●研修のしおり	藤崎 真希子

授業進行計画

授業進行計画

- 1日目 新千歳空港集合
羽田空港着
公共交通機関にて移動
ホテルチェックイン
館内見学
テーマパーク研修
- 2日目 朝食
グループ毎に首都圏ホテル自主研修
ホテルチェックイン
- 3日目 朝食
館内見学・講話
グループ毎に首都圏ホテル自主研修
ホテルチェックイン
- 4日目 朝食
館内見学・講話
グループ毎に首都圏ホテル自主研修
羽田空港集合
新千歳空港着後、解散
- ※日程は変更になる場合があります

成績評価方法

成績評価方法

レポート+研修態度+身嗜み

ホテル科 1年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

ホテルJack研修を通して2年生が行うホテルのサービスを体感し、学習到達目標を意識付ける。
また、就職に向けて目標設定の再確認を行う。

前期 / 泊 日 (月)

後期 / 6 時間 (1 1 月)

使用テキスト名

科目担当講師

使用テキスト名

科目担当講師

●研修ファイル

藤崎 真希子

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

- ・ 2年生が実施するホテルJack研修にゲストとして出席し、学習の到達目標を意識付ける。
- ・ ホテル内でゲストとして周囲と同調した身嗜み、態度の実践を体験し、社交性を養う。
- ・ ホテルの館内見学と2年生が運営するレストランでフランス料理のサービスを受ける。

成 績 評 価 方 法

成 績 評 価 方 法

レポート+研修態度+身嗜み

ホテル科 1年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

1年間学んだ事の総復習として、実際にホテルで実習し、ホテル業の魅力や仕事の厳しさを理解し、就職活動の第一歩とする。また、自分に必要なスキルを実習を通して体感し、2年次の目標設定を行う。

前期 / 泊日(月)

後期 / 40日間(1日9時間)

使用テキスト名

科目担当講師

使用テキスト名

科目担当講師

●研修ファイル

各ホテル 所属長

授業進行計画

授業進行計画

実習勤務

- ・原則として1日9時間拘束(8時間勤務)
40日間の実習(企業規定により変更の可能性有)
- ・部署、職種、業務内容はホテルより指示

成績評価方法

成績評価方法

レポート+研修態度+身嗜み

エアライン科 1年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

※この科目は、航空業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。航空会社の仕事内容を知る。主に国内空港の3レター・2レターアルファベットの読み方、略語等をマスターする。国内航空会社のキャリアの違いを知り各航空会社のサービスを学ぶ。各部署の業務を学び、知識を身に付け航空業界就職に役立てる。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●講師作成資料	船石 幸枝	●講師作成資料	船石 幸枝

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 授業説明、空港見学のポイント説明	第 1 週 航空法/安全阻害行為
第 2 週 航空一般初期知識	第 2 週 ホスピタリティ・CS
第 3 週 航空会社の各部署・業務説明(GS/FA/RAMP/DI)	第 3 週 CAREを必要とするお客様対応
第 4 週 アルファベットコード (ICAO)/国内空港3レター	第 4 週 "
第 5 週 国内空港地図	第 5 週 イレギュラー対応
第 6 週 日本の航空会社3レター・2レター・アライアンス	第 6 週 クレーム対応
第 7 週 航空業界用語・略語	第 7 週 危険物教育
第 8 週 手荷物について	第 8 週 危険物確認テスト
第 9 週 国内航空会社について調べる (1人1社)	第 9 週 世界の航空会社・空港
第 10 週 発表	第 10 週 "
第 11 週 ハンドリング会社	第 11 週 就職活動に向けた航空会社分析
第 12 週 飛行機の原理・復習	第 12 週 復習

成績評価方法	成績評価方法
定期試験+平常点	定期試験+平常点

エアライン科 1年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

※この科目は、航空業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。
国内線の航空約款を理解し、メリットとデメリットを理解する。国内航空券の国内航空約款を学び、現場で活かせるようにする。

前期 / 授業予定回数： 12 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●講師作成資料	今村 朋子		

授業進行計画

授業進行計画

第 1 週 授業説明、国内航空運送約款について

第 2 週 航空券について

第 3 週 運送拒否及び制限、航空券の紛失

第 4 週 旅客運賃・料金

第 5 週 "

第 6 週 受託手荷物

第 7 週 持込手荷物

第 8 週 無料手荷物、その他の料金

第 9 週 航空会社の責任と責任限度額

第 10 週 従料・超過料金

第 11 週 まとめ (復習プリンと配布)

第 12 週 まとめ (復習プリンと配布) と試験範囲確認

成績評価方法

成績評価方法

定期試験

エアライン科 1年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

※この科目は、航空業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

後期 / 授業予定回数： 12 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●講師作成資料	松林 利江	●講師作成資料	松林 利江

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 授業説明、授業クラス内で自己紹介 国際線とは、FSCの座席クラスについて	第 1 週 前期復習、授業説明
第 2 週 各航空会社について (課題発表)	第 2 週 コードシェアについて
第 3 週 外資系航空会社 (FSC/LCC) について アライアンスについて	第 3 週 旅券とトラベルドキュメントについて
第 4 週 海外の空港について 新千歳空港の国際線について	第 4 週 検疫について
第 5 週 国際線の出発から到着まで (航空会社職員の業務)	第 5 週 検疫について
第 6 週 小テスト (航空会社2レター/空港3レター)	第 6 週 税関について
第 7 週 時差・サマータイム・各都市の時差計算	第 7 週 税関について
第 8 週 航空機飛行機時間の計算	第 8 週 航空会社の責任
第 9 週 受託手荷物について	第 9 週 航空会社の責任
第 10 週 機内持ち込み荷物について	第 10 週 業界用語説明
第 11 週 乗り継ぎについて (内際/際内/際際)	第 11 週 業界用語説明
第 12 週 まとめ	第 12 週 まとめ

成績評価方法	成績評価方法
定期試験+平常点	定期試験+平常点

エアライン科 1年生

目標取得資格名 (able国内線検定初級)

修得目標

※この科目は、航空業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。
able 端末(ANAグループ国内線予約・発券システム)の予約・発券端末操作を現場で使えるレベルまで学び
able検定初級合格を目指す。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
---------	--------	---------	--------

● a b l e国内線テキスト

松林 利江

授業進行計画

授業進行計画

第 1 週 オリエンテーション・航空基礎知識 (1章)

第 2 週 運賃・端末概要 (2～3章)

第 3 週 予約 (4～6章)

第 4 週 "

第 5 週 "

第 6 週 PNRの検索 (7章)

第 7 週 PNRの変更 (8章)

第 8 週 解約 (9章)

第 9 週 払い戻し (10章)

第 10 週 "

第 11 週 定期試験

第 12 週 定期試験返却/検定試験復習

成績評価方法

成績評価方法

定期試験+平常点

科目名： 【 航空予約端末演習Ⅱ 】

2023 年度用

エアライン科 1年生

目標取得資格名 < インフィニ検定予約初級 >

修得目標

※この科目は、航空業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。
旅行代理店や航空会社等を目指すにあたって、国際航空券の流通から取り扱いまでの流れを学び、INFINI
国際線端末を使用し、予約作業を行えるようになる。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●インフィニ国際線テキスト	松林 利江

授業進行計画

授業進行計画

- 第 1 週 ガイダンス
- 第 2 週 システムの基本操作
- 第 3 週 空席照会
- 第 4 週 "
- 第 5 週 "
- 第 6 週 スケジュール照会
- 第 7 週 予約記録作成
- 第 8 週 "
- 第 9 週 予約後の確認方法
- 第 10 週 復習
- 第 11 週 前期期末試験
- 第 12 週 定期試験返却/検定試験復習

成績評価方法

成績評価方法

定期試験+平常点

エアライン科 1年生

目標取得資格名

修得目標

就職希望先からの内定を得るために必要な知識の中でも、特に航空業界に限定した企業研究を進めていくにあたり、航空業界への認識を深め同業他社との違いを明確に理解することを目的とする。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 12 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		・講師作成プリント	宝賀 知之

授業進行計画

授業進行計画

- 第 1 回 企業研究の必要性について
- 第 2 回 近年における航空業界の姿について
- 第 3 回 航空業界の将来性について
- 第 4 回 航空業界の職種について
- 第 5 回 JALグループの企業研究
- 第 6 回 "
- 第 7 回 ANAグループの企業研究
- 第 8 回 "
- 第 9 回 リージョナルフライト（AIRDO/ソラシド）の企業研究
- 第 10 回 スカイマークの企業研究
- 第 11 回 その他航空会社の企業研究
- 第 12 回 まとめ

成績評価方法

成績評価方法

研究課題の提出による評価

エアライン科1年

目標取得資格名

マナー・プロトコール検定3級

修得目標

※この科目は、航空業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。
JAL、ANA、スターフライヤーが取得推奨しているマナー・プロトコール検定3級取得に向け、過去問を用いた学習で理解を深め、実際の検定の模擬試験を数回行う。

前期 / 授業予定回数： 36 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名 | 科目担当講師 | 使用テキスト名 | 科目担当講師

●マナー&プロトコールの基礎知識	牧野 正恵		
------------------	-------	--	--

授 業 進 行 計 画

第1週	自己紹介、序章「マナーとは何か」 第1章「マナーの歴史と意味」
第2週	第2章「国際人としてのプロトコール」 確認テスト
第3週	第3章「社会人としてのマナー」 確認テスト
第4週	第4章「ビジネスシーンのマナー」 確認テスト
第5週	第5章「食事のマナー」 確認テスト
第6週	第7章「冠のしきたり」 確認テスト
第7週	第8章「婚のしきたり」 確認テスト確認テスト
第8週	第9章「葬のしきたり」 確認テスト
第9週	第10章「祭のしきたり」 確認テスト
第10週	過去問の模擬試験、解答・解説
第11週	過去問の模擬試験、解答・解説
第12週	過去問の模擬試験、解答・解説

授 業 進 行 計 画

--	--

成 績 評 価 方 法

模擬試験3回のテスト結果+平常点
各章終了時に確認テストを実施

成 績 評 価 方 法

--

科目名：【エアライン実習 (カウンター)】

2023 年度用

エアライン科1年

目標取得資格名

修得目標

※この科目は、航空業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。
グランドスタッフの基礎となるカウンターでのチェックイン受付、荷物預り、搭乗案内が出来るようになる

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名 科目担当講師 使用テキスト名 科目担当講師

・講師作成資料

田口 麻里

授業進行計画

授業進行計画

- 第 1 週 オリエンテーション・カウンター実習
(身だしなみ・あんちょこ・スカーフ講座)
- 第 2 週 接客マナー 接客 I
- 第 3 週 チェックイン基本対応
- 第 4 週 手荷物受託基本対応
- 第 5 週 ワンポイントチェックイン練習
- 第 6 週 ワンポイントチェックイン中間チェック
- 第 7 週 中間チェック振り返り/ゲート・到着業務概要
- 第 8 週 ゲート基本アナウンス
- 第 9 週 アナウンス中間チェック
- 第 10 週 中間チェック振り返り/アナウンス復習
- 第 11 週 アナウンス定期試験(実技)とCKI試験の練習
- 第 12 週 ワンポイントチェックイン定期試験 (実技)

成績評価方法

成績評価方法

定期試験+中間チェック・平常点

科目名：【エアライン実習（機内サービス）】 2023 年度用

エアライン科1年

目標取得資格名

マナー・プロトコール検定3級

修得目標

※この科目は、航空業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。実習や座学を通して、客室乗務員としての基礎知識を身に付ける。基本である機内アナウンスや機内サービス(おもてなし)をできるようになる。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		・講師作成資料	吉川 明子

授業進行計画

授業進行計画

- 第 1 週 オリエンテーション
- 第 2 週 接遇について
- 第 3 週 保安業務について①
- 第 4 週 保安業務について②
- 第 5 週 機内サービス①
- 第 6 週 機内サービス②
- 第 7 週 復習
- 第 8 週 機内サービス③
- 第 9 週 機内サービス④
- 第 10 週 実技テスト説明と練習
- 第 11 週 実技テストと授業まとめ
- 第 12 週 定期試験

成績評価方法

成績評価方法

小テスト+実技テスト

エアライン科1年生

目標取得資格名 実用英語技能検定準2級

修得目標

英検準2級の取得を目標に、一次試験対策（筆記試験・リスニング）と、二次試験対策（個人面接・スピーキング）の両方の対策を教授しながら能力を伸ばす。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分) **後期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)**

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●英検準2級予想問題ドリル	富田亜矢	・英検準2級予想問題ドリル ・過去問題集	富田亜矢

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 英検準2級の概要・Day 1 (単語・文法)	第 1 週 Day4 (空所補充問題・長文読解)
第 2 週 Day1 (空所補充問題・長文読解)	第 2 週 Day4 (ライティング) Day5 (リスニング)
第 3 週 Day1 (長文読解・ライティング)	第 3 週 Day4・Day5 総復習
第 4 週 Day1 (リスニング)	第 4 週 二次試験対策 (過去問題集)
第 5 週 Day2・Day3 (模試)	第 5 週 二次試験対策 (過去問題集)
第 6 週 Day2 (単語・文法・空所補充問題)	第 6 週 Day6 (模試)
第 7 週 Day2 (長文読解)	第 7 週 Day6 (解法と解説)
第 8 週 Day3 (リスニング)・二次試験対策	第 8 週 過去問題集演習
第 9 週 Day7 (二次試験対策 スピーキング)	第 9 週 過去問題集演習
第 10 週 前期試験対策 (Day1・Day2・Day3)	第 10 週 過去問題集演習
第 11 週 前期試験対策 (Day1・Day2・Day3)	第 11 週 過去問題集演習
第 12 週 前期試験対策 (Day1・Day2・Day3)	第 12 週 後期試験対策

成績評価方法	成績評価方法
定期試験+小テスト・平常点	定期試験+小テスト・平常点

エアライン科1年生

目標取得資格名 TOEIC L&R スコア500点以上

修得目標

TOEIC L&Rスコア500以上の取得を目標に、対策を教授しながら能力を伸ばす。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●はじめてのTOEIC L&Rテスト全 パート総合対策	久保 千春	●はじめてのTOEIC L&Rテスト全 パート総合対策	久保 千春
●TOEIC L&R TEST 銀のルール		●TOEIC L&R TEST 銀のルール	

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 自己紹介+TOEICの概要	第 1 週 リスニング+リーディング問題+単語 (Part5)
第 2 週 これからの授業のすすめ方+単語	第 2 週 1襲名の復習
第 3 週 リスニング問題+単語+瞬間英作文 (Part1)	第 3 週 リスニング+リーディング問題+単語 (Part5)
第 4 週 3週目の復習	第 4 週 3週目の復習
第 5 週 リスニング問題+単語+瞬間英作文 (Part2)	第 5 週 リスニング+リーディング問題+単語 (Part6)
第 6 週 5週目の復習	第 6 週 5週目の復習
第 7 週 リスニング問題+単語+瞬間英作文 (Part3)	第 7 週 リスニング+リーディング問題+単語 (Part7)
第 8 週 7週目の復習	第 8 週 リスニング+リーディング問題+単語 (Part7)
第 9 週 リスニング問題+単語+瞬間英作文 (Part4)	第 9 週 リスニング+リーディング問題+単語 (Part7)
第 10 週 9週目の復習	第 10 週 7, 8, 9週目の復習
第 11 週 進度調整	第 11 週 進度調整
第 12 週 定期テスト対策	第 12 週 定期テスト対策

成績評価方法	成績評価方法
定期テスト+平常点	定期テスト平常点

エアライン科1年生（英語選択）

目標取得資格名 TOEIC L&R公開テスト スコア600以上

修得目標

TOEIC L&R スコア600以上を取得する為の対策を教授しながら能力を伸ばす。

前期 / 授業予定回数： 96 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 96 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●はじめて受けるTOEIC L&Rテスト ●TOEC L&R 直前の技術 他	富田亜矢	●はじめて受けるTOEIC L&Rテスト ●TOEC L&R 直前の技術 他	富田亜矢

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 TOEICの概要 part 5 品詞、代名詞、関係詞、前置詞、接続	第 1 週 小テスト part 7 意図問題、文位置選択問題
第 2 週 小テスト part 5 品詞、代名詞、関係詞、前置詞、接続	第 2 週 小テスト part 7 ダブル、トリプルパッセージ
第 3 週 小テスト part 5 品詞、代名詞、関係詞、前置詞、接続	第 3 週 小テスト part 7 ダブル、トリプルパッセージ
第 4 週 小テスト part 5 数量詞、動詞の形、語彙	第 4 週 小テスト part 7 攻略問題、実践問題
第 5 週 小テスト part 5 数量詞、動詞の形、語彙	第 5 週 小テスト part 7 攻略問題、実践問題
第 6 週 小テスト part 5 攻略問題、実践問題	第 6 週 模試① 解答と解説
第 7 週 小テスト part 6 独立型	第 7 週 小テスト 解答と解説
第 8 週 小テスト part 6 文脈型	第 8 週 模試② 解答と解説
第 9 週 小テスト part 6 攻略問題、実践問題	第 9 週 小テスト 解答と解説
第 10 週 小テスト part 7 文脈型問題、ピンポイント型問題	第 10 週 模試③ 解答と解説
第 11 週 小テスト part 7 選択肢照合型問題、NOT型問題	第 11 週 小テスト 解答と解説
第 12 週 前期総復習	第 12 週 後期総復習

成績評価方法	成績評価方法
定期試験+小テスト・平常点	定期試験+小テスト・平常点

エアライン科1年生（英語選択）

目標取得資格名 TOEIC L&R公開テスト スコア600以上

修得目標

TOEIC L&R スコア600以上を取得する為の対策を教授しながら能力を伸ばす。
リスニング対策の授業ですが、聞くだけではなく、語彙、文の理解をアウトプットなども使いながら力をつけていくことを目標とする。

前期 / 授業予定回数： 96 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 96 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●はじめて受けるTOEIC L&Rテスト ●TOEC L&R 直前の技術 他	グリーン仁美	●はじめて受けるTOEIC L&Rテスト ●TOEC L&R 直前の技術 他	グリーン仁美

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 授業及びTOEICのリスニングパートについて チェックテスト	第 1 週 全体練習（模試の状態を見てのフォローアップ）
第 2 週 パート1の練習（見えるものの表現）	第 2 週 全体練習（模試の状態を見てのフォローアップ）
第 3 週 パート1の練習（動作や状態の表現） チェックテスト	第 3 週 模試
第 4 週 パート2の練習（会話対応の表現）	第 4 週 模試の解答と検証
第 5 週 パート2の練習（会話対応の聞き取り） チェックテスト	第 5 週 模試の解答と検証とパート1の練習問題
第 6 週 パート3の練習（会話文の表現）	第 6 週 パート2の練習問題
第 7 週 パート3の練習（会話文の聞き取り）	第 7 週 パート3の練習問題
第 8 週 パート3の練習（会話文の聞き取りと質問） チェックテスト	第 8 週 パート4の練習問題
第 9 週 パート4の練習（ナレーターの内容について）	第 9 週 全体練習
第 10 週 パート4の練習（ナレーターを聞き理解する）	第 10 週 全体練習
第 11 週 パート4の練習（ナレーターの聞き取りと質問） チェックテスト	第 11 週 全体練習
第 12 週 全体模試	第 12 週 まとめ

成績評価方法	成績評価方法
定期試験+小テスト・平常点 *TOEIC受験の際のスコアも評価対象とする	定期試験+小テスト・平常点 *TOEIC受験の際のスコアも評価対象とする

エアライン科1年生（韓国語選択）

目標取得資格名 < 韓国語能力試験4級 >

修得目標

韓国語能力試験(TOPIK)4級を取得目標とし、お客様と向き合う現場で、韓国人のお客様と最低限のコミュニケーションが取れるようにする。

前期 / 授業予定回数： 96 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 96 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●できる韓国語 ●韓国語能力試験TOPIK II 総合対策	権台五	●できる韓国語 ●韓国語能力試験TOPIK II 総合対策	権台五

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 初級1) PartI(pg5-pg32), 発音の変化(pg172-pg181) ハングルの子音と母音、文字読み、発音変化規則	第 1 週 発音変化規則[深化編]
第 2 週 初級1) 第1課-第4課：名詞の丁寧形/否定, 存在詞, 助詞	第 2 週 中級1) 第1課-第2課：終止形, ご紹介/道案内に関する色々な語彙と表現
第 3 週 初級1) 第5課-第8課：位置表現, 動詞/形容詞の丁寧形1、漢字数詞表現	第 3 週 中級1) 第3課-第4課：TOPIK II 試験問題解説, 旅行/ショッピングに関する色々な語彙と表現
第 4 週 初級1) 第9課-第12課：動詞/形容詞の丁寧形2, 固有語数詞, 過去形, 敬語	第 4 週 中級1) 第5課, 第1-5課 Review, 第6課 趣味/タメ口に関する色々な語彙と表現
第 5 週 初級1) 第13課-第16課：敬語の過去形, 希望/理由表現, 不規則活用1 等	第 5 週 中級1) 第7課-第8課：TOPIK II 試験問題解説, 伝達/流行に関する色々な語彙と表現
第 6 週 初級1) 第17課-第20課：許可/勧誘/目的/依頼/ 能力/(不)可能/進行表現 等	第 6 週 中級1) 第9課-第10課, 第9-10課 Review： プレゼント/記事に関する色々な語彙と表現
第 7 週 初級2) 第1課-第5課：連体形	第 7 週 中級1) 第11課, -第12課：TOPIK II 試験問題解説, 音/料理に関する色々な語彙と表現
第 8 週 初級2) 第6課-第10課：様々な不規則活用1	第 8 週 中級1) 第13課-第14課：TOPIK II 試験問題解説, 健康/外見と性格に関する色々な語彙と表現
第 9 週 初級2) 第11課-第15課：様々な不規則活用2, 意志/完了/禁止/推測/傾向表現 等	第 9 週 中級1) 第15課, 第15課 Review, 第16課 風習/礼節(礼儀)に関する色々な語彙と表現
第 10 週 初級2) 第16課-第20課：時間経過/意図/名詞化/ 目的/推測/意志/時点/希望の表現 等	第 10 週 中級1) 第17課-第18課：TOPIK II 試験問題解説, 描写/相談に関する色々な語彙と表現
第 11 週 初級2) 第21課-第25課 変化/過去進行表現、間接話法	第 11 週 中級1) 第19課-第20課, 第19-20課 Review： 生活の中の文化/文学に関する色々な語彙と表現
第 12 週 初級2) 初級1と初級2のまとめ	第 12 週 中級1) 中級1のまとめ

成績評価方法	成績評価方法
定期試験（筆記試験＋口頭試験）	定期試験（筆記試験＋口頭試験）

エアライン科 1年生（中国語選択）

目標取得資格名 < 中国語検定 3級 >

修得目標

訪日する中国や台湾からの旅行者を空港内で中国語で案内出来るようになる。

前期 / 授業予定回数： 96 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 96 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●日中いぶこみ広場 ●中国語検定3級合格一直線	王 寧	●日中いぶこみ広場 ●中国語検定3級合格一直線	王 寧

授 業 進 行 計 画	授 業 進 行 計 画
第 1 週 オリエンテーション 発音1 (+練習問題) + 発音2 (唇音)	第 1 週 ※後期に説明
第 2 週 発音2 (+練習問題)	第 2 週
第 3 週 発音3 (+練習問題) + 発音4の挨拶用語	第 3 週
第 4 週 第1課 自己紹介 文法：是, 也, 呢, 吗	第 4 週
第 5 週 第3課 新宿 文法：動詞述語文+場所表す名詞 (特に空港施	第 5 週
第 6 週 第4課 カメラ買う 文法：“想”, 形容詞、数字の数え方	第 6 週
第 7 週 年月日・曜日・時刻の言い方 文法：疑問詞“几”“多少”	第 7 週
第 8 週 第8課 街 文法+交通案内	第 8 週
第 9 週 第14課 空港の外 文法+接客用語+会計会話	第 9 週
第 10 週 空港構内の案内業務で使う中国語	第 10 週
第 11 週 チェックイン業務で使う中国語	第 11 週
第 12 週 まとめと復習	第 12 週

成 績 評 価 方 法	成 績 評 価 方 法
定期試験 (筆記試験) + 平常点	

エアライン科 1年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

空港で使える英語力を身に付ける。
海外のお客様対応が英語で出来るようになる。

前期 / 授業予定回数： 60 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 60 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●なし	専任講師	●なし	専任講師

授業進行計画

オンライン登録/授業の概要説明

DMM英会話で個人レッスン
個々のレベルに合わせて授業進行
～ 夏休み期間の実施 ～

※予約漏れによる受講不可は欠席扱いとする。
但し講師側による受講不可は受講扱いとする。

授業進行計画

DMM英会話で個人レッスン
個々のレベルに合わせて進行

～ 冬休み期間の実施 ～

※予約漏れによる受講不可は欠席扱いとする。
但し講師側による受講不可は受講扱いとする。

成績評価方法

受講率90%以上で履修単位とする

成績評価方法

受講率90%以上で履修単位とする

エアライン科 1年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

日本の観光地や特産品、土産物をは学び海外からの旅行者に対応出来る知識を身に付ける。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●旅に出たくなる地図(日本) ●国内観光地理サブノート	松浦 克泰		

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 オリエンテーション 第 2 週 全国の把握、地理 第 3 週 北海道について 第 4 週 沖縄について 第 5 週 東北地方について 第 6 週 関東地方について 第 7 週 中部地方について 第 8 週 関西地方について 第 9 週 中国地方について 第 10 週 四国について 第 11 週 九州について 第 12 週 まとめ	

成績評価方法	成績評価方法
定期試験	

エアライン科 1年生

目標取得資格名 < なし >

修得目標

道内空港から国際線が多く就航している事から、就職先の国の文化、観光地、特産品を理解する。
就航先の国の位置を理解する。また海外研修旅行に向け事前知識を付ける。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
	濱中淳子		

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 オリエンテーション 世界地図の読み方・大陸・海洋・国名 第 2 週 世界の民族・宗教 第 3 週 英国 第 4 週 アラブ首長国連邦・韓国 第 5 週 シンガポール・マレーシア 第 6 週 中国・台湾 第 7 週 ハワイ・グアム 第 8 週 ロシア・フィンランド 第 9 週 オーストラリア・タイ 第 10 週 イタリア・フランス 第 11 週 アメリカ・カナダ 第 12 週 エジプト・おさらい	

成績評価方法	成績評価方法
定期試験	

エアライン科 1年生

目標取得資格名 < なし >

修得目標

※この科目は、業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。
海外旅行をする為の手続き（旅券取得から日本への帰国まで）の一連の流れ・手続き内容を理解し、この知識を実際の現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 12 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●出入国法令と実務、旅行実務2023	宝賀 知之	●出入国法令と実務、旅行実務2023	宝賀 知之

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 授業についての説明及びこの科目の必要性 第 2 週 旅券について 第 3 週 旅券の種類 第 4 週 旅券の種類・発給手数料 第 5 週 申請に必要な書類 第 6 週 一般旅券発給申請書(書き方)の説明 第 7 週 一般旅券発給申請書記入練習 第 8 週 居所申請と代理申請 第 9 週 新規発給申請以外の申請 第 10 週 旅券受領の手続き 第 11 週 【予防接種】 ・ 検疫感染症 第 12 週 まとめ	第 1～2週 【査証について】 ・ 査証の種類 ・ 査証免除国 ・ アメリカとの査証免除協定 第 3 週 【予防接種】 【外貨の両替】 ・ 検疫感染症 ・ 支払手段の持ち出し制限 第 4～5週 【日本の出国手続き】 ・ 出国の流れ ・ 無料手荷物許容量 ・ 旅客サービス施設使用料 ・ 税関手続き 第 6～7週 【外国での出入国手続き】 ・ 検疫感染症 ・ 出入国審査 ・ 荷物受け取り ・ 税関検査 第 8～11週 【日本の入国】 ・ 検疫感染症 ・ 入国審査 ・ 動植物検疫(ワシントン条約) ・ 税関審査(免税範囲) 第 12 週 まとめ

成績評価方法	成績評価方法
定期試験 + 平常点	定期試験 + 平常点

エアライン科 1年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

就職試験に向けての一般常識（国語・社会・理科・数学・英語・時事等）を身に付け、就職試験の一つである筆記試験に対応出来るようにする。

前期 / 授業予定回数： 12 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●就職筆記試験対策問題集	添田 衛	●就職筆記試験対策問題集	添田 衛

授業進行計画

第 1 週 ガイダンス
第 2 週 国語 漢字 読み書き
第 3 週 国語 同音異語 語句の意味
第 4 週 国語 四字熟語 ことわざ
第 5 週 国語 文章
第 6 週 国語 文章読解
第 7 週 社会 地理
第 8 週 社会 歴史
第 9 週 社会 政治経済
第 10 週 社会 現代社会
第 11 週 数学 計算1
第 12 週 テスト対策

授業進行計画

第 1 週 数学 計算2
第 2 週 数学 割合
第 3 週 数学 損益算
第 4 週 数学 図形
第 5 週 英語 単語
第 6 週 英語 熟語
第 7 週 英語 文法
第 8 週 英語 和訳
第 9 週 まとめ1
第 10 週 まとめ2
第 11 週 テスト対策
第12週 総復習

成績評価方法

定期試験+平常点（小テスト、授業態度）（±10点）

成績評価方法

定期試験+平常点（小テスト、授業態度）（±10点）

エアライン科 1年生

目標取得資格名

修得目標

就職希望先からの内定を得るために必要な面接練習を中心に、就職活動に必要な知識を深め、就職への動機付けと学習に対する姿勢やスキルを習得させ、採用試験に合格させる。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 12 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●講師作成プリント	宝賀 知之

授業進行計画

授業進行計画

- 第 1 週 初回ガイダンス
- 第 2 週 就職活動におけるスケジュール
- 第 3 週 就職活動の流れ
- 第 4 週 指定校推薦について
- 第 5 週 企業説明会
- 第 6 週 ジョハリの窓
- 第 7 週 自己PR
- 第 8 週 志望動機
- 第 9 週 How to Online Interview
- 第 10 週 動画選考のイロハ
- 第 11 週 とことん企業研究
- 第 12 週 マスク就活 注意事項

※就職活動環境の変化により変更があります。

成績評価方法

成績評価方法

出席率90%以上で修得
(定期試験実施しない)

エアライン科 1年生

目標取得資格名

修得目標

就職希望先からの内定を得るために就職活動に必要な知識を深め、就職への動機付けと学習に対する姿勢やスキルを習得させ、採用試験に合格させる。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 12 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●講師作成プリント	松林 利江

授業進行計画

授業進行計画

- 第 1 週 就職状況の説明及び就職調書作成
- 第 2 週 就職活動の規則説明
- 第 3 週 "
- 第 4 週 自己分析と自己PR
- 第 5 週 "
- 第 6 週 インターシップ用履歴書
- 第 7 週 就職セミナー（新卒応援ハローワーク）
- 第 8 週 就職適性検査（クレペリン検査）実施
- 第 9 週 就職用写真撮影
- 第 10 週 企業説明会
- 第 11 週 "
- 第 12 週 春休み期間及び進級時の就職活動説明

※就職活動環境の変化により変更があります。

成績評価方法

成績評価方法

出席率90%以上で修得
(定期試験実施しない)

エアライン科 1年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

※この科目は、航空業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。
就職試験に必要な立ち居振る舞い、話し方、聞き方、表情を理解し身に付ける。
自己PR、志望動機をしっかりと覚え、各質問に的確に返答できるようになる。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業90分) **後期** / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●講師作成プリント	小松 絵里

授業進行計画

授業進行計画

- 第 1 週 オリエンテーション・面接の心得
- 第 2 週 立ち居振る舞い・入退出の練習
- 第 3 週 身だしなみ・メイク (面接用)
- 第 4 週 表情・聞き方
- 第 5 週 話し方・言葉遣い
- 第 6 週 自己PR練習
- 第 7 週 グループディスカッション
- 第 8 週 質疑応答 (面接過去質問より)
- 第 9 週 //
- 第 10 週 面接練習
- 第 11 週 //

成績評価方法

成績評価方法

身だしなみ+授業態度+模擬面接

旅行・鉄道・エアライン科 1年生

目標取得資格名 < 日本語検定 3級 >

修得目標

検定を取得し、就職活動時、正しい言葉遣いや敬語で自分を的確に表現できるようになる。
正しい言葉遣いを学び、相手への印象を良くし、コミュニケーションを促進させる。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●日本語検定公式テキスト 中級3・4級	木下 有希	●日本語検定公式テキスト 中級3・4級	木下 有希

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 日本語検定について	第 1 週 過去問題
第 2 週 敬語表現(尊敬語)	第 2 週 過去問題
第 3 週 敬語表現(謙譲語)	第 3 週 過去問題
第 4 週 丁寧語と美化語	第 4 週 過去問題
第 5 週 名詞・動詞	第 5 週 検定振り返り
第 6 週 間違えやすい動詞	第 6 週 敬語の復習
第 7 週 語と語の関係	第 7 週 敬語の復習
第 8 週 言葉の意味	第 8 週 目的に応じた言葉遣い
第 9 週 表記	第 9 週 目的に応じた言葉遣い
第 10 週 慣用句	第 10 週 試験前の復習
第 11 週 総合問題	第 11 週 試験前の復習
第 12 週 定期テスト	第12週 定期テスト

成績評価方法	成績評価方法
定期試験+平常点 (授業態度)	定期試験+平常点 (授業態度)

エアライン科 1年生

目標取得資格名

修得目標

航空業界について学ぶ学生にとって必要な空港施設や業種についての知識を深めることを目的とする。

前期 /1 泊 2 日間

後期

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
	松林 利江		

授業進行計画

授業進行計画

1泊2日間（新千歳空港）

- ・ 空港施設自主見学
- ・ 卒業生講話
- ・ 業種講話
- ・ 航空会社見学
- ・ ラウンジ見学

成績評価方法

成績評価方法

レポート作成

（未提出の場合、16時間分の欠席となる）

エアライン科 1年生

目標取得資格名

修得目標

未定（秋頃決定予定）

前期

後期 /3 泊 4 日間

使用テキスト名

科目担当講師

使用テキスト名

科目担当講師

松林 利江

授業進行計画

授業進行計画

成績評価方法

成績評価方法

ウェディング科 1年生

目標取得資格名 < マナー・プロトコール検定3級 >

修得目標

マナー・プロトコール検定3級の科目となっており本試験で合格基準点の110点以上を目標とする。
合わせてこの知識を現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 50 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●マナ&プロトコールの基礎知識	牧野 正恵		

授業進行計画	授業進行計画
第1週 オリエンテーション (自己紹介・検定について) 序章 マナーとは何か 第2週 第1章 マナーの歴史と意味 確認テスト 第3週 第2章 国際人としてのプロトコール 確認テスト 第4週 第3章 社会人に必要なマナー 確認テスト 第5週 第4章 ビジネスシーンのマナー 確認テスト 第6週 第5章 食事のマナー 確認テスト 第7週 第7章 「冠」のしきたり 確認テスト 第8週 第8章 「婚」のしきたり 確認テスト 第9週 第9章 「葬」のしきたり 確認テスト 第10週 第10章 「祭」のしきたり 確認テスト 第11週 過去の検定問題のテスト 第12週 過去の検定問題のテスト 第13週 過去の検定問題のテスト	

成績評価方法	成績評価方法
小テスト(10回)、過去問題テスト(5回) 授業態度	

ウェディング科 1年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

お客様と向き合う現場で、高齢者や身障者の身体的状況を理解し、白杖や車いすの方の援助ができるようにする。合わせてこの知識を現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 26 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●講師作成資料	大高 真美		

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 ノーマライゼーションの基本的理念 障がいとは 障がいの種類、歴史 第 2 週 目が見えない世界 視覚障害者の理解、補助犬について 第 3 週 目が見えない世界 視覚障害者の体験（白杖） 視覚障害者の介助の実施 第 4 週 耳が聞こえない世界 難聴の方とのコミュニケーション実施 第 5 週 肢体不自由者の世界 肢体不自由者とは？ 第 6 週 肢体不自由者の世界 車椅子の介助の実践① 第 7 週 肢体不自由者の世界 車椅子の介助の実践② 第 8 週 高齢者の理解 高齢者の体の特徴、老化 第 9 週 高齢者の理解 高齢者の体験キットを用いて高齢者体験 第 10 週 こころの障がい 発達障がい 第 11 週 多様化する障がい 第 12 週 妊婦について 第 13 週 今までの振り返り	

成績評価方法	成績評価方法
定期テスト+平常点(提出物、授業態度)	

ウェディング科 1年生

目標取得資格名 < レストランサービス技能検定3級 >

修得目標

レストランサービス技能検定科目となっており学科試験で合格基準点の60点以上を目標とする。
合わせてこの技術を実現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 26 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●西洋料理料飲接客サービス技法	田中 良昌	●西洋料理料飲接客サービス技法	田中 良昌

授 業 進 行 計 画	授 業 進 行 計 画
第 1 週 HRSの概論説明	第 1 週 第 2 章 接客の基本
第 2 週 第1章 食材・飲料等の基礎知識	第 2 週 第1節 飲料サービス
第 3 週 "	第 3 週 第2節 飲料サービスの性格と特徴
第 4 週 "	第 4 週 第3節 料飲スタッフ支える条件
第 5 週 第2節 西洋料理に使用される主な食材	第 5 週 第4節 料飲スタッフに求められる資質
第 6 週 "	第 6 週 第3章 宴会とレストラン 第1章 宴会
第 7 週 第3章 一般的な西洋料理の調理法	第 7 週 "
第 8 週 "	第 8 週 第2節 レストラン
第 9 週 第4節 飲料の種類及び特徴	第 9 週 "
第 10 週 "	第 10 週 プロトコールの歴史
第 11 週 定期試験対策と総括	第 11 週 定期試験対策と総括
第 12 週 "	第 12 週 "
第 13 週 "	

成 績 評 価 方 法	成 績 評 価 方 法
定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)	定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)

ウェディング科 1年生

目標取得資格名 < レストランサービス技能検定3級 >

修得目標 ※この科目は、ホテルでの実務経験がある教員が実践教育を行っています。
 レストランサービス技能検定科目となっており実技試験で合格基準点の60点以上を目標とする。
 動作・サービス方法を理解し、一般的なレストランサービスのお迎え・オーダーテイク・料理提供・
 飲み物提供・お見送りが出来るようにする。合わせてこの技術を実現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●レストランサービス スタンダードマニュアル	齊藤 則夫	●レストランサービス スタンダードマニュアル	齊藤 則夫
授業進行計画		授業進行計画	
第1週 ホテルレストランサービス概要説明 ※ホテルレストランDVD ※シルバーの種類と名称		第1週 オリエンテーション 前期の復習	
第2週 身だしなみの基本と接客姿勢 ※サーバーの使い方		第2週 客席案内と着席補助① ※オーダーテイクとコーヒーサービス	
第3週 備品の基礎知識(リネン) クロスの掛け方 ※アンダークロス&テーブルクロス① ※テーブルセッティング		第3週 客席案内と着席補助② ※オーダーテイクとコーヒーサービス	
第4週 備品の基礎知識(リネン) クロスの掛け方 ※アンダークロス&テーブルクロス② ※テーブルセッティング		第4週 イギリス式サービス① ※プラッターサービス	
第5週 テーブルセッティング① ※朝食・昼食・ディナー		第5週 イギリス式サービス② ※プラッターサービス	
第6週 テーブルセッティング② ※朝食・昼食・ディナー		第6週 ディッシュサービス① ※皿盛式サービス	
第7週 備品の基礎知識(チャイナウェア) ※ディッシュサービス方法 (2時限目の調整) 9インチプレート		第7週 ディッシュサービス② ※皿盛式サービス	
第8週 備品の基礎知識(プラッター) ※持回り		第8週 HRS実技試験課題確認① ※試験課題練習	
第9週 備品の基礎知識(グラス器類) ※トレサービス方法		第9週 HRS実技試験課題確認② ※試験課題練習	
第10週 ドリンクサービス(ボトルからの注ぎ方) ※ビール瓶(中瓶)使用		第10週 HRS実技試験課題確認③ ※試験課題練習	
第11週 定期試験		第11週 定期試験	
第12週 備品の基礎知識(総括)		第12週 総括(まとめ)	
成績評価方法		成績評価方法	
定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)		定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)	

ウェディング科 1年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

お客様と向き合う現場で、外国人のお客様とも最大限のコミュニケーションが取れるようにする。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 26 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●講師作成資料	David Charles Wright	●講師作成資料	David Charles Wright

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 Self introduction	第 1 週 Grammar and conversation drills
第 2 週 Pronunciation	第 2 週 Grammar and conversation drills
第 3 週 Numbers in English	第 3 週 Grammar and conversation drills
第 4 週 Ordinal numbers	第 4 週 Grammar and conversation drills
第 5 週 Telling the time	第 5 週 Grammar and conversation drills
第 6 週 Talking about schedules	第 6 週 Grammar and conversation drills
第 7 週 Around the world/nationalities	第 7 週 Asking questions
第 8 週 Clothing	第 8 週 Giving answers
第 9 週 Giving directions	第 9 週 Using money
第 10 週 Giving directions (role play)	第 10 週 Talking about plans
第 11 週 Summary	第 11 週 Talking about the future
第 12 週 Test	第 12 週 Summary
	第 13 週 Test

成績評価方法	成績評価方法
定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)	定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)

科目名：【パーソナルカラー検定】

2023 年度用

ウェディング科 1年生

目標取得資格名 < 色彩活用パーソナルカラー検定3級 >

修得目標

パーソナルカラー検定検定科目となっており合格基準点の70点以上(問題の難易度により多少変動有)を目標とする。合わせてこの知識を実現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●パーソナルカラー検定公式テキスト 公式問題集、新配色カード、Work Paper	阿部 弘	●パーソナルカラー検定公式テキスト 公式問題集、新配色カード、Work Paper	阿部 弘

授業進行計画	授業進行計画
第1週 4月19日 色彩活用としてのパーソナルカラー	第1週 8月30日 似合う色の基準を知る・セルフチェック
第2週 4月26日 パーソナルカラーの基本① 光と色	第2週 9月13日 似合う色を客観的に探す
第3週 5月17日 パーソナルカラーの基本② 色の分類	第3週 9月20日 ドレーピングのテクニック
第4週 5月24日 パーソナルカラーの基本③ 三属性	第4週 9月27日 診断体験
第5週 5月31日 色の表示① PCCS	第5週 10月4日 似合う色を取り入れる
第6週 6月7日 色の表示② トーン	第6週 10月11日 検定対策1・コラージュ作成 1
第7週 6月14日 色彩調和① 配色	第7週 10月18日 検定対策2・コラージュ作成 2
第8週 6月21日 色彩調和② 配色・色彩効果	第8週 10月25日 検定対策3・コラージュ作成 3
第9週 6月28日 パーソナルカラーの4つのグループ	第9週 11月8日 検定対策4・コラージュ作成 BR
第10週 7月5日 色のイメージを豊かにする	第10週 11月15日 検定対策5・コラージュ作成 BR
第11週 7月12日 総括	第11週 11月22日 検定対策・模擬試験
第12週 7月19日 定期試験解説	第12週 11月29日 ユニバーサルカラーの知識

成績評価方法	成績評価方法
定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)	定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)

科目名：【ブライダルプランナー検定】

2023 年度用

ウェディング科 1年生

目標取得資格名 < ブライダルプランナー検定 3級 >

修得目標

※この科目は、ブライダルでの実務経験がある教員が実践教育を行っています。ブライダルプランナー検定科目となっており合格基準点の80点以上(問題の難易度により多少変動有)を目標とする。ブライダルの基礎知識やトレンドを修得する。合わせてこの知識を実現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 26 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●The Business of Japanese Weddings	藤崎 真希子	●The Business of Japanese Weddings	藤崎 真希子

授業進行計画	授業進行計画
第1週 第1章 日本のブライダル市場①	第1週 7月実施3級検定振り返り
第2週 第1章 日本のブライダル市場②	第2週 第4章 関連商品・サービス/衣裳①
第3週 第1章 日本のブライダル市場③	第3週 第4章 関連商品・サービス/衣裳②
第4週 第2章 ウェディングの決定①	第4週 第4章 関連商品・サービス/衣裳③
第5週 第2章 ウェディングの決定②	第5週 第4章 関連商品・サービス/衣裳④
第6週 第2章 ウェディングの決定③	第6週 第5章 関連商品・サービス/主要業者①
第7週 第2章 ウェディングの決定④	第7週 第5章 関連商品・サービス/主要業者②
第8週 第3章 婚礼施設の主要業務①	第8週 第5章 関連商品・サービス/主要業者③
第9週 第3章 婚礼施設の主要業務②	第9週 第5章 関連商品・サービス/主要業者④
第10週 検定対策/過去問①	第10週 第5章 関連商品・サービス/主要業者⑤
第11週 検定対策/過去問②	第11週 第6章 婚礼実務/顧客獲得からのプロセス① 2級検定対策
第12週 検定対策/過去問③	第12週 第6章 婚礼実務/顧客獲得からのプロセス② 2級検定対策
第13週 検定対策/過去問④	

成績評価方法	成績評価方法
定期試験+平常点(授業態度)	定期試験+平常点(授業態度)

ウェディング科 1年生

目標取得資格名 < ブライダルコーディネーター技能検定3級 >

修得目標 ※この科目は、ブライダルでの実務経験がある教員が実践教育を行っています。ブライダルコーディネーター技能検定科目となっており合格基準点の70点以上を目標とする。基礎的な結婚の定義から打合せ業務までの実務知識修得し、合わせてこの知識を実現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 26 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●ブライダルコーディネーターテキスト スタンダード	藤崎 真希子	●ブライダルコーディネーターテキスト スタンダード	藤崎 真希子

授業進行計画	授業進行計画
第1週 結婚の定義、日本の結婚式／歴史と文化①	第1週 コーディネーター業務とは 新規業務
第2週 日本の結婚式／歴史と文化②	第2週 ブライダルセールスの特徴、 ホスピタリティ営業、プランニング
第3週 欧米の結婚式／歴史と文化	第3週 新規アフターフォロー、成約業務、 ペーパーワーク
第4週 ブライダル市場、業種、エリアの特性	第4週 打合せ業務
第5週 ブライダル業界の1年と集客システム	第5週 コーディネート、 衣装選定①
第6週 見合いと婚約	第6週 衣装選定②
第7週 結納・婚約式	第7週 ブーケ、フラワーアイテムの選定 ヘアメイク、ネイルアート
第8週 ブライダル準備・キリスト教式	第8週 会場コーディネート テーブルコーディネート
第9週 神前式・仏前式・人前式	第9週 ペーパーアイテム、ウェルカムアイテム 料理・飲物
第10週 披露宴	第10週 披露宴の基本演出、 披露宴の演出プラン
第11週 海外ウェディングと新婚旅行・二次会	第11週 引出物・引菓子
第12週 前期総括	第12週 記録・記念アイテム
	第13週 総括

成績評価方法	成績評価方法
定期試験+平常点(授業態度)	定期試験+平常点(授業態度)

科目名：【ドレスフィッティング】

2023 年度用

ウェディング科 1年生

目標取得資格名 < なし >

修得目標

※この科目は、ブライダルでの実務経験がある教員が実践教育を行っています。
 婚礼衣裳業務に関わる為に必要な洋装の基礎知識と実践的なフィッティング技術を身に付け、実際の現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●日本のドレスコーディネーター育成プログラム	澁谷 淳美		

授業進行計画

- 第 1 週 婚礼衣裳の基礎知識 ドレスコーディネーターとは 授業の流れ
- 第 2 週 コーディネーター体験
- 第 3 週 ドレスの着せ方・見せ方について掘り下げ
- 第 4 週 ドレスの着せ方・小物合わせ方・
- 第 5 週 ドレス選び方・着せ方・小物合わせ方
ヘアメイクに関して
- 第 6 週 アクセサリーの合わせ方・取り扱い方法
- 第 7 週 ディスプレイの魅せ方・方法
- 第 8 週 タキシードの採寸・選び方・着せ方
- 第 9 週 サイズ直し・股下直し・お手入れ方法
- 第 10 週 希望にあったドレスの選び方・アピール方法
- 第 11 週 衣装合わせ実践
- 第 12 週 テスト

授業進行計画

成績評価方法

定期試験+平常点(授業態度)

成績評価方法

ウェディング科 1年生

目標取得資格名 < 山野流着装 初伝・中伝 >

修得目標

婚礼衣裳業務に関わる為に必要な和装の基礎知識と実践的な着付け技術を身に付け、実際の現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 26 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 26 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●日本のドレスコーディネーター育成プログラム	佐藤 寿美子	●日本のドレスコーディネーター育成プログラム	佐藤 寿美子

授 業 進 行 計 画	授 業 進 行 計 画
第 1 週 着付用小物の準備	第 1 週 長襦袢の半襟付け
第 2 週 足袋の履かせ方 長襦袢の着方、畳み方	第 2 週 長襦袢の半襟付け 着物の着せ方
第 3 週 小紋の着方 畳み方	第 3 週 着物を着せ袋帯で二重太鼓の結び方
第 4 週 小紋の着方	第 4 週 復習
第 5 週 小紋に細帯の結び方	第 5 週 復習
第 6 週 細帯・細帯、袴の合わせ方、畳み方	第 6 週 振袖着付 礼装の基礎知識
第 7 週 小紋に袋帯、二重太鼓の結び方	第 7 週 着物着付 袋帯で二枚扇の結び方
第 8 週 小紋に名古屋帯の結び方	第 8 週 復習
第 9 週 小紋に名古屋帯、帯揚げ、帯締め結び方	第 9 週 復習
第 10 週 復習	第 10 週 復習 技術細部確認
第 11 週 復習	第 11 週 復習
第 12 週 復習	第 12 週 復習
第 13 週 実技試験、和装査定	第 13 週 実技試験、中伝査定

成績評価方法	成績評価方法
定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)	定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)

ウェディング科 1年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

社会人の身嗜みとして必要な基本的な基礎化粧に関する知識とテクニックを身に付け、就職活動に活かす。
また、現場で活用する為に、より美しく見せる為のテクニックを身に付ける。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●講師作成資料	澁谷 淳美	●講師作成資料	澁谷 淳美

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 ウェディングメイクについて メイクスキル確認	第 1 週 ウェディングメイクとヘアアレンジの再確認
第 2 週 ウェディングヘアメイクについて 手入れや使用道具確認・普段との違いについて	第 2 週 ヘアアレンジ アップヘアについて
第 3 週 ヘアアレンジスキル確認 使用道具確認	第 3 週 ヘアアレンジ アップヘアについて
第 4 週 メイク実践 ナチュラルから	第 4 週 ヘアチェンジ方法について
第 5 週 メイク実践 写真・照明の意識	第 5 週 ドレス別ヘアメイク似合わせ方法 希望に近づける
第 6 週 ヘアダウンアレンジ こて使用法	第 6 週 自由ヘアメイク
第 7 週 ヘアダウンアレンジ ハーフアップ	第 7 週 自由ヘアメイク
第 8 週 アップヘアについて ピン打ち 巻き方	第 8 週 メイク実践 【ナチュラルからアレンジまで】
第 9 週 アップヘアについて	第 9 週 メイク実践【年齢層意識】
第 10 週 メイク+ヘアアレンジ ダウンヘア	第 10 週 ヘアダウンチェック
第 11 週 メイク+ヘアアレンジ ハーフアップ	第 11 週 ヘアスタイル希望に沿ったものアレンジ
第 12 週 メイク+ヘアアレンジ テスト	第 12 週 トータルコーディネート

成績評価方法	成績評価方法
定期試験+平常点(授業態度)	定期試験+平常点(授業態度)

ウェディング科 1年生

目標取得資格名 < なし >

修得目標

現役のブライダル業界人が業界・業種の魅力について講話する。業種の位置づけや業務概要を理解し、インターンシップや就職の業種選定に繋げる。

前期 / 授業予定回数： 12 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●研修ファイル	ブライダル業界特別講師		

授業進行計画

授業進行計画

- 第 1 週 業界研究①
- 第 2 週 業界研究②
- 第 3 週 外部講師講話① ドレスコーディネーター
- 第 4 週 業界研究③
- 第 5 週 業界研究④
- 第 6 週 業界研究⑤
- 第 7 週 外部講師講話② プランナー
- 第 8 週 業界研究⑥
- 第 9 週 業界研究⑦
- 第 10 週 業界研究⑧
- 第 11 週 外部講師講話③ フローリスト
- 第 12 週 業界研究⑨

※講師の都合上、変更になる場合もあります。

成績評価方法

成績評価方法

レポート

ウェディング科 1年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

就職試験に向けての一般常識（国語・社会・数学・時事等）を身に付け、就職試験の一つである筆記試験に対応できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●専門学校就職試験対策問題集	添田 衛

授業進行計画	授業進行計画
	第 1 週 ガイダンス 国語 漢字 読み書き
	第 2 週 国語 語句の意味 同音異語
	第 3 週 社会 歴史 地理
	第 4 週 社会 政治経済 現代社会
	第 5 週 数学 計算 割合 損益算
	第 6 週 数学 図形
	第 7 週 英語 単語
	第 8 週 英語 単語
	第 9 週 まとめ1
	第 10 週 まとめ2
	第 11 週 テスト対策
	第 12 週 テスト対策

成績評価方法	成績評価方法
	定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)

ウェディング科 1年生

目標取得資格名 日本情報処理検定協会主催く 日本語ワープロ検定/情報処理技能検定/文章デザイン検定 など>

修得目標

パソコン等を日常的に使う時代に合わせ、最低限、各検定の2級以上を取得する。また、既に取得済みの学生は、ひとつ上の級を取得する。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●パソコンテキスト	川西 美紀

授業進行計画	授業進行計画
	第 1 週 ・装置の構成・USB取扱い・Windowsの起動と終了 ・MS-IMEの環境設定・文字入力 ・読めない漢字・記号・記号・特殊文字を入力 第 2 週 ・文書の作成・印刷・保存と読込・編集・ルビ ・ヘッターとフッター・ページ設定 第 3 週 ・表作成機能・表の編集 第 4 週 ・図形描画機能 第 5 週 ・名刺の作成・送付状・ビジネスメール 第 6 週 ・試験対策授業・後期総復習プリント 第 7 週 ・試験対策授業・後期総復習プリント 第 8 週 ・試験対策授業・後期総復習プリント 第 9 週 ・試験対策授業・後期総復習プリント 第 10 週 ・試験対策授業・後期総復習プリント 第11-12週 ・試験対策授業・後期総復習プリント・定期試験

成績評価方法	成績評価方法
	定期試験+平常点(授業態度)

ウェディング科 1年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標 ※この科目は、ブライダルでの実務経験がある教員が実践教育を行っています。
 ドレスコーディネーターとして必要とされる婚礼衣裳に関する商品知識を習得し、接客営業の仕方、コーディネート、挙式当日までの一連の業務の流れと役割を理解し、現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●日本のドレスコーディネーター育成プログラム	澁谷 淳美

授業進行計画	授業進行計画
	第 1 週 和装の婚礼衣裳の基礎知識 親族衣裳の基礎知識と選び方 第 2 週 カウンセリングについて・選び方・進め方 第 3 週 衣装合わせ時の簡単なヘアアレンジについて 第 4 週 ドレスコーディネートイメージ制作 会場・ヘアメイクなど含めたイメージ 第 5 週 ドレスコーディネート【イメージ制作元に】 タキシード組み合わせ 第 6 週 ドレスコーディネート【イメージ制作元に】 タキシード組み合わせ 第 7 週 衣装チェンジの提案と時間配分 第 8 週 衣装チェンジについて【タイムチャレンジ】 参考時間・提案方法 第 9 週 イメージ制作【花嫁体験・実践】 第 10 週 最終チェック【お客様と店員】 第 11 週 衣装合わせ実践 コーディネートチェック 第 12 週 テスト

成績評価方法	成績評価方法
	定期試験+平常点(授業態度)

ウェディング科 1年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

就職内定を勝ち取る為の考え・行動を身に付けると共に、企業インターンシップに向けた準備を行う。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●講師作成資料 ●学生マニュアル	宝賀 知之

授業進行計画	授業進行計画
	第 1 週 初回ガイダンス 第 2 週 就職活動におけるスケジュール 第 3 週 就職活動の流れ 第 4 週 指定校推薦について 第 5 週 企業説明会 第 6 週 ジョハリの窓 第 7 週 自己PR 第 8 週 志望動機 第 9 週 How to Online Interview 第 10 週 動画選考のイロハ 第 11 週 とことん企業研究 第 12 週 マスク就活 注意事項 ※就職活動環境の変化により変更があります。

成績評価方法	成績評価方法
	提出物+出席を鑑み、修得又は未修得で判断 (3回の欠席で未修得となります)

ウェディング科 1年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

就職試験に必要な立ち振る舞い、話し方、聞き方、表情を理解し身に付ける。
自己PR、志望動機をしっかりと覚え、各質問に的確に返答できるようになる。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●講師作成資料	稲場 啓剛

授業進行計画	授業進行計画
	第 1 週 授業の概要説明・面接とは 面接突破法・自分について知ろう 第 2 週 自己分析 (長所と適性) 第 3 週 自己PR 第 4 週 志望動機 第 5 週 面接時のマナー (座学と実技) 第 6 週 第一印象 (座学と実技) 第 7 週 グループディスカッション 第 8 週 結論から話すトレーニング 第 9 週 模擬面接 第 10 週 第 11 週 第 12 週

成績評価方法	成績評価方法
	提出物 + 身嗜み + 模擬面接

ウェディング科 1年生

目標取得資格名 < なし >

修得目標

お客様としてホテルを利用し、ゲスト体験を通してスタッフの動きを学ぶ。また、施設見学とスタッフの講話を通して、ホテルとブライダル部門の関わりや業務内容を学び、学生生活に必要な心構えや社会人として必要なマナーを身に付ける。

前期 / 1泊2日 (4月)

後期 / 泊日 (月)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●研修ファイル	札幌パークホテル		

授業進行計画

授業進行計画

<1日目>

●チェックイン

学生一人ひとりがお客様としてチェックインの手続きを行い、フロントやベルスタッフの動きを学ぶ

●第一研修

各セクション (宿泊・料飲・宴会・婚礼) 担当者の講話
人事担当者からの講話

●館内見学

各客室タイプ、各種レストラン、バンケットルーム、ラウンジ、婚礼施設、エステサロン等

●宿泊

客室の利用の仕方を実体験し、備品やルームサービスについて学ぶ

<2日目>

●朝食

ホテルでの朝食メニューやサービスについて学ぶ

●チェックアウト

学生個人がお客様としてチェックアウトの手続きを行い、ホテルスタッフの動きを学ぶ

●第二研修

マナートレーニング

成績評価方法

レポート+研修態度+身嗜み

成績評価方法

ウェディング科 1年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

フランス料理のフルコースを体験し、ブライダルスタッフとして必要なフランス料理のメニュー・サービス技術・テーブルマナーについて正しく理解するとともに、フォーマルな席における社会人としての振る舞いも身に付ける。

前期 3 時間 (5 月)

後期 / 泊 日 (月)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●研修ファイル	札幌プリンスホテル		
●研修のしおり	上野 文一氏		

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

<フランス料理フルコースメニュー>

- メニュー構成
- 季節の食材
- 調理方法、ソース、盛り付け
- テーブルセット、配席
- 料理とワイン

<テーブルマナー>

- フォーマルな席での服装、身嗜み
- 着席、離席に際してのマナー
- 食器類の使い方の説明
- 食卓の基本マナー
- 例外的なマナー
- サービススタッフの基本動作、サービス技術
- ワゴンサービスのデモンストレーション
- ホスピタリティの実践

成 績 評 価 方 法

レポート+研修態度+身嗜み

成 績 評 価 方 法

ウェディング科 1年生

目標取得資格名 < なし >

修得目標

札幌市内の独立型教会・衣裳店・ゲストハウス・フラワー企業の施設見学と現場スタッフの講話を通し、ブライダル業界の魅力や繋がりを学ぶ。また、就職及び企業実習に向けての目標設定に繋げていく。

前期 8 時間 (5 月)

後期 / 泊 日 (月)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●研修ファイル	藤崎 真希子		

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

<行程>

- 学校出発 (9 : 00)
- ドレスショップ見学①
- フラワー企業見学
- ドレスショップ見学② & ランチ
- 独立型教会見学
- ゲストハウス会場見学
- レストランウェディング会場見学
- 学校到着 (17 : 00 予定)

※行程は変更になる場合があります。

成 績 評 価 方 法

レポート+研修態度+身嗜み

成 績 評 価 方 法

ウェディング科 1年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

北海道のリゾートホテルに宿泊し、札幌市内シティホテルとの違い（ホテルの位置づけ、サービス方法、客層）を理解し、リゾートを体感する。また、ホテル科・ウェディング科1・2年生との親睦を図る。

前期 / 1泊2日（6月）

後期 / 泊日（月）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●研修ファイル	星野リゾート トナム・ザ・タワー		
●研修のしおり			

授業進行計画

授業進行計画

<リゾートホテル見学>

個々で施設を利用するとともに見学を実施する。

<食事>

到着日の昼(富良野)、翌日の昼(ホテル)単品メニュー

到着日の夜、翌日の朝、ビュッフェスタイルを体験

(事前にビュッフェマナーを説明)

<体験施設>

- ・雲海テラス

- ・ホテル内体験メニューより体験学習

<団体行動>

研修を通してお客様の団体行動を体感し、今後のサービスに活かす。

<交流>

1年生・2年生との交流を深める。

成績評価方法

レポート+研修態度+身嗜み

成績評価方法

ウェディング科 1年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

首都圏のブライダル部門に注力しているホテルや衣裳店・ゲストハウス系施設を見学することで、首都圏での最新トレンドや道内企業との違いを学ぶ。また、就職及び企業実習に向けての目標設定に繋げていく。

前期 / 泊日(月)

後期 / 3泊4日(9月)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●研修ファイル ●研修のしおり	藤崎 真希子

授業進行計画

授業進行計画

- 1日目 新千歳空港集合
羽田空港着
公共交通機関にて移動
ホテルチェックイン
館内見学
テーマパーク研修
 - 2日目 朝食
自主研修
ホテルチェックイン
 - 3日目 朝食
館内見学・講話
首都圏展開の衣裳店、ブライダル施設見学
ホテルチェックイン
 - 4日目 朝食
館内見学・講話
自主研修
羽田空港集合
新千歳空港着後、解散
- ※日程は変更になる場合があります

成績評価方法

成績評価方法

レポート+研修態度+身嗜み

ウェディング科 1年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

2年生が実施するブライダルJack研修の婚礼にゲストとして出席し、本物の結婚式・披露宴の理解を深めると共に、学習の到達目標を意識付ける。また、ゲストとして相応しい身嗜みや態度の実践を体験し、マナーや社交性を養う。次年度のブライダルJackに向けて目標設定に繋げていく。

前期 / 泊日(月)		後期 / 6時間(11月)	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		<ul style="list-style-type: none"> ●研修ファイル ●研修のしおり 	藤崎 真希子
授業進行計画		授業進行計画	
		<p>準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・案内状返信ハガキのマナー ・ゲストとして相応しいドレスコード <p>当日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場見学 ・受付 ・ウェルカム体験 ・挙式(宴内人前式)体験 ・披露宴体験 	
成績評価方法		成績評価方法	
		レポート+研修態度+身嗜み	

ウェディング科 1年生

目標取得資格名 < なし >

修得目標

1年間学んだ事の総復習として、実際にブライダル企業で企業担当者の指導の下に実務研修を行う。ブライダル業の魅力や仕事の厳しさを知り、就職活動の第一歩とする。また、自分に必要なスキルを実習を通して体感し、2年次の目標設定を行う。

前期 / 泊 日 (月)		後期 / 40日間 (1日9時間)	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●研修ファイル	各施設 所属長
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
		実習勤務 ・原則として1日9時間拘束(8時間勤務) 40日間の実習(企業規定により変更の可能性有) ・部署、職種、業務内容は企業より指示	
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
		レポート+研修態度+身嗜み	

旅行科／鉄道科 1年生

目標取得資格名 <国内旅行業務取扱管理者>

修得目標 ※この科目は、旅行業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。
国内旅行業務取扱管理者の科目となっており本試験で合格基準点の60点以上を目標とする。
合わせて、この知識を実現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 12 週 (1授業45分) **後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)**

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●2023旅行業法およびこれに基づく命令	五十嵐 信也 (佐々木 博章)		

授 業 進 行 計 画

- 第 1 週 オリエンテーション
法律条文を読むための基礎知識
- 第 2 週 旅行業法の目的、旅行業の定義
- 第 3 週 登録制度
- 第 4 週 営業保証金制度
- 第 5 週 旅行業務取扱管理者、料金の揭示、旅行業約款
- 第 6 週 取引条件の説明・書面の交付
- 第 7 週 外務員の証明書携帯等、広告・標識の揭示
- 第 8 週 旅程管理、禁止行為、受託契約
- 第 9 週 旅行者代理業者、事業の廃止、業務改善命令、
登録の取消
- 第 10 週 旅行サービス手配業
- 第 11 週 旅行業協会
- 第 12 週 まとめ

※夏休みの特別講義に於いて上記内容を復習し
「補強演習」及びその他問題集より抜粋した
問題演習を中心に行います。

授 業 進 行 計 画

成 績 評 価 方 法

定期試験 + 平常点

成 績 評 価 方 法

旅行科／鉄道科 1年生

目標取得資格名 <国内旅行業務取扱管理者>

修得目標

※この科目は、旅行業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。
国内旅行業務取扱管理者の科目となっており本試験で合格基準点の60点以上を目標とする。
合わせて、この知識を実現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 48 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●旅行業約款 運送・宿泊約款2023 ●国内旅行業務取扱管理者試験問題集	關谷 敦子		

授業進行計画

- 第 1 週 募集型 第1条～第5条
- 第 2 週 募集型 第6条～第9条
- 第 3 週 募集型 第10条～第14条
- 第 4 週 募集型 第15条～第17条
- 第 5 週 募集型 第18条～第26条
- 第 6 週 募集型 第27条～第29条
- 第 7 週 募集型 第30条
- 第 8 週 受注型 第1条～第10条
- 第 9 週 受注型 第11条～第22条
- 第 10 週 受注型 第23条～第30条
- 第 11 週 手配旅行 第1条～第8条
- 第 12 週 手配旅行 第9条～第17条

※7月下旬からの特別授業月間にて更に詳しい
内容にて実施をする。

授業進行計画

成績評価方法

定期試験 + 平常点

成績評価方法

旅行科／鉄道科 1年生

目標取得資格名 <国内旅行業務取扱管理者>

修得目標 ※この科目は、旅行業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。
国内旅行業務取扱管理者の科目となっており本試験で合格基準点の60点以上を目標とする。
合わせて、この知識を実現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 48 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●国内観光資源2023 ●旅地図 日本 ●国内観光地理サブノート	斉藤 恵		

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 地理の学習方法、北海道・東北の観光知識 第 2 週 関東・甲信越の観光知識 第 3 週 北陸・東海の観光知識 第 4 週 中国・四国の観光知識 第 5 週 九州・沖縄の観光知識 第 6 週 世界遺産・国立公園・国定公園・ラムサール条約について 第 7 週 代表的な名数 第 8 週 寺社・仏閣・祭りについて 第 9 週 文学・美術の部隊 第 10 週 自然景観（山岳・峡谷・高原）等 第 11 週 自然景観（湖・河川・海岸）等 第 12 週 まとめ * 第1週～5週は地理検定対策を含む * 7・8月の特別講義はモデルコースをつかった問題を 中心に行う。	

成績評価方法

定期試験 + 平常点

成績評価方法

旅行科／鉄道科 1年生

目標取得資格名 <国内旅行業務取扱管理者>

修得目標

※この科目は、旅行業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。
国内旅行業務取扱管理者の科目となっており本試験で合格基準点の60点以上を目標とする。
合わせて、この知識を実現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 48 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●国内運賃・料金2023 ●旅行業約款 運送・宿泊約款2023	岩川 香穂子		

授業進行計画

授業進行計画

- 第 1 週 ① JR 営業規則
 - 第 2 週 ・運賃、料金、旅客区分
・乗車券類の種類 他
 - 第 3 週 ②運賃計算
 - 第 4 週 ・新幹線と地方交通線
・営業キロと換算、擬制キロ
 - 第 5 週 ③運賃計算
 - 第 6 週 ・本州と3島にまたがる計算
 - 第 7 週 ④割引運賃
 - 第 8 週 ・個人割引
(往復割引、学生割引、身体障害者割引)
 - 第 9 週 ⑤割引運賃
 - 第 10 週 ・団体割引 (普通団体・学生団体)
 - 第 11 週 ・指定補償金 ・無賃扱い
 - 第 12 週 ⑥料金計算
・料金の種類と基本原則
・在来線と新幹線
(九州新幹線・山形・秋田新幹線)
・グリーン車、寝台料金、急行料金、指定席
・乗り継ぎ割引
 - ⑦乗車券の有効期間
 - ⑧乗車券類の変更と払い戻し
- ※⑤～⑧は7月・8月の特講で行う。

成績評価方法

定期試験 + 平常点

成績評価方法

旅行科／鉄道科 1年生

目標取得資格名 <国内旅行業務取扱管理者>

修得目標

※この科目は、旅行業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。
国内旅行業務取扱管理者の科目となっており本試験で合格基準点の60点以上を目標とする。
合わせて、この知識を実現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 36 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●国内運賃・料金2023 ●旅行業約款 運送・宿泊約款2023	岩川 香穂子		

授業進行計画

授業進行計画

- 第 1 週 貸切バス約款
- 第 2 週 "
- 第 3 週 貸切バス運賃・料金計算&違約料
- 第 4 週 "
- 第 5 週 ・フェリー約款
- 第 6 週 "
- 第 7 週 "
- 第 8 週 フェリー運賃計算・違約料
- 第 9 週 ・宿泊標準約款
- 第 10 週 "
- 第 11 週 宿泊料金計算・違約料
- 第 12 週 "

※宿泊の一部と航空は7月・8月の特講で行う。

成績評価方法

定期試験 + 平常点

成績評価方法

旅行科／鉄道科 1年生

目標取得資格名 <国内旅行業務取扱管理者>

修得目標

※この科目は、旅行業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。
国内旅行業務取扱管理者の各科目を本試験で合格基準点の60点以上をクリアできるようになることを目標とする。

前期 / 授業予定回数： 7 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●講師作成テスト	宝賀 知之		

授業進行計画

- 第 1 回 06/02 国内観光地理
- 第 2 回 06/09 旅行業約款
- 第 3 回 06/16 国内運賃・料金
- 第 4 回 06/23 旅行業法
- 第 5 回 06/30 J R 運賃
- 第 6 回 07/07 総合問題 (旅行業法/旅行業約款)
- 第 7 回 07/14 総合問題 (国内運賃/J R 運賃)
- 第 8 回 07/21 総合問題 (国内観光地理)

※6月2日より開始

※実施する順番を変更する場合があります

授業進行計画

成績評価方法

各回70点以上で合格

成績評価方法

旅行科／鉄道科 1年生

目標取得資格名 <総合旅行業務取扱管理者>

修得目標

※この科目は、旅行業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。
海外旅行をする為の手続き（旅券取得から日本への帰国まで）の一連の流れ・手続き内容を理解し、この知識を実際の現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 24 回(1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 12 回(1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●出入国法令と実務、旅行実務2023	宝賀 知之	●出入国法令と実務、旅行実務2023	宝賀 知之

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 授業についての説明及びこの科目の必要性 第 2 週 旅券について 第 3 週 旅券の種類 第 4 週 旅券の種類・発給手数料 第 5 週 申請に必要な書類 第 6 週 一般旅券発給申請書(書き方)の説明 第 7 週 一般旅券発給申請書記入練習 第 8 週 居所申請と代理申請 第 9 週 新規発給申請以外の申請 第 10 週 旅券受領の手続き 第 11 週 【予防接種】 ・ 検疫感染症 第 12 週 まとめ	第 1～2 週 【査証について】 ・ 査証の種類 ・ 査証免除国 ・ アメリカとの査証免除協定 第 3 週 【予防接種】 【外貨の両替】 ・ 検疫感染症 ・ 支払手段の持ち出し制限 第 4～5 週 【日本の出国手続き】 ・ 出国の流れ ・ 無料手荷物許容量 ・ 旅客サービス施設使用料 ・ 税関手続き 第 6～7 週 【外国での出入国手続き】 ・ 検疫感染症 ・ 出入国審査 ・ 荷物受け取り ・ 税関検査 第 8～11 週 【日本の入国】 ・ 検疫感染症 ・ 入国審査 ・ 動植物検疫(ワシントン条約) ・ 税関審査(免税範囲) 第 12 週 まとめ

成績評価方法	成績評価方法
定期試験 + 平常点	定期試験 + 平常点

旅行科／鉄道科 1年生

目標取得資格名 < able国内線検定初級・中級 >

修得目標

※この科目は、業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。

able 端末(ANAグループ国内線予約・発券システム)の予約発券に関する知識と共にその操作を習得。

前期 / 授業予定回数： 24 回(1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 24 回(1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●able国内線テキスト	松林 利江	●able国内線テキスト	松林 利江

授業進行計画

- 第 1 週 オリエンテーション・航空基礎知識 (1章)
- 第 2 週 運賃・端末概要 (2～3章)
- 第 3 週 予約 (4～6章)
- 第 4 週 "
- 第 5 週 "
- 第 6 週 PNRの検索 (7章)
- 第 7 週 PNRの変更 (8章)
- 第 8 週 解約 (9章)
- 第 9 週 払い戻し (10章)
- 第 10 週 "
- 第 11 週 定期試験
- 第 12 週 定期試験返却/検定試験復習

授業進行計画

- 第 1 週 オリエンテーション
航空基礎知識・運賃・端末概要 (1～3章)
- 第 2 週 予約 (4～6章)
- 第 3 週 "
- 第 4 週 PNRの検索 (7章)
- 第 5 週 PNRの変更 (8章)
- 第 6 週 解約 (9章)
- 第 7 週 払い戻し (10章)
- 第 8 週 "
- 第 9 週 キュー処理 (11章)
- 第 10 週 総復習
- 第 11 週 定期試験
- 第 12 週 定期試験返却/検定試験復習

成績評価方法

定期試験 + 平常点

成績評価方法

定期試験 + 平常点

旅行科／鉄道科 1年生

目標取得資格名

修得目標

※この科目は、旅行業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。

旅行・鉄道業界では欠かすことのできないJR時刻表の使い方を理解し、企画やカウンターでの接客に役立てられるようにする。

前期 / 授業予定回数： 12 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●JR時刻表 4月号	關谷 敦子		

授業進行計画

- 第 1 週 時刻表の基本的な調べ方
- 第 2 週 " (応用編)
- 第 3 週 JR運賃表の見方と調べ方
- 第 4 週 時刻表を使って行程表の作成
- 第 5 週 " ①道内周遊コース
- 第 6 週 " ②本州 新幹線利用コース
- 第 7 週 " ③本州 フェリー利用コース
- 第 8 週 " ④本州 AIR利用コース
- 第 9 週 " ⑤四国・九州周遊コース
- 第 10 週 "
- 第 11 週 "
- 第 12 週 "

授業進行計画

成績評価方法

定期試験 + 平常点

成績評価方法

旅行科／鉄道科 1年生

目標取得資格名

修得目標

※この科目は、旅行業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。企画者が依頼者の希望をしっかりと理解し、その希望を基に企画者としての提案をしっかりと行う事が出来る。また、様々な交通手段を組み合わせる事で、地理の知識を深め観光地間の距離感や位置関係も理解する。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 36 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		<ul style="list-style-type: none"> ●JR時刻表 ●国内観光資源 ●旅地図 日本 	岩川 香穂子

授業進行計画

授業進行計画

	第 1 週 旅行のポイント・コースの概略を考える 第 2 週 " " " " " " 第 3 週 コースを完成させる 第 4 週 " " " " " " 第 5 週 観光地の詳しい情報を収集する 第 6 週 " " " " " " 第 7 週 宿泊するホテルの選定をする 第 8 週 郷土料理等を調べて食事内容を考える 第 9 週 見積書を作成する 第 10 週 見積書を作成する 第 11 週 見積書を作成する 第 12 週 企画書を完成させる
--	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

成績評価方法

成績評価方法

作品提出 + 平常点

科目名：【カウンター実務 (国内)】

2023 年度用

旅行科 1年生

目標取得資格名

修得目標

※この科目は、旅行業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。
旅行会社での接客の仕方を旅行商品別に理解し、実際に申し込みの受け付けが出来るようにする。
また、身に付けた旅行業約款に基づき、申込金や取消料の説明もできるようにする。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●カウンターセールス (オリジナル)	關谷 敦子

授業進行計画

授業進行計画

- 第 1 週 カウンターセールスとは
- 第 2 週 接客サービスの心得・接客用語・業務の流れ
- 第 3 週 パンフレットの見方
旅行代金、申込金、取消料の計算方法
- 第 4 週 申込書の記入方法
- 第 5 週 電話対応・ロールプレイ (取次ぎ)
- 第 6 週 " (")
- 第 7 週 " (宿泊の受付)
- 第 8 週 " (")
- 第 9 週 " (JRの受付)
- 第 10 週 " (")
- 第 11 週 定期試験：電話対応
- 第 12 週

成績評価方法

成績評価方法

定期試験 + 平常点

科目名：【カウンター実務(海外)】

2023 年度用

旅行科 1年生

目標取得資格名

修得目標

※この科目は、旅行業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。
海外旅行のパッケージツアーを理解し、その申し込みの受け付けが出来るようにする。また、
海外旅行をする上で必要な旅券・ビザ・空港施設使用料・各国の諸税等の説明や申込金・取消料の
説明もできるようにする。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●カウンターセールス(オリジナル)	關谷 敦子

授業進行計画	授業進行計画
	第 1 週 パンフレットの見方 第 2 週 海外旅行を販売する上での注意点 第 3 週 パスポートやビザについて 第 4 週 専門用語について 第 5 週 POP作成について 第 6 週 " (個人POPとグループPOP) 第 7 週 " (") 第 8 週 " (") 第 9 週 " (") 第 10 週 " (") 第 11 週 " (") 第 12 週 定期試験：POP提出

成績評価方法	成績評価方法
	定期試験 + 平常点

科目名：【添乗実務】

2023 年度用

旅行科 1年生

目標取得資格名 <国内旅程管理主任者>

修得目標

※この科目は、旅行業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。
添乗員とはを始め、添乗員に必要な事、添乗員の基本姿勢等を理解し、添乗員に必要な知識・技術を身に付ける。また、身に付けた知識・技術を活かして2年次に行う研修旅行で、添乗員を務められるようにする。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 12 週 (1授業90分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●旅程管理研修教本	藤川 美樹 鹿野 智久

授業進行計画

授業進行計画

- 第 1 週 添乗員の資格と役割、添乗前の準備、旅程保証
- 第 2 週 ツアー前打合せ、クーポン・確認書・送客証
- 第 3 週 確認電話 (バス・食事場所)
- 第 4 週 確認電話 (ホテル) 部屋割り、ネームリスト
- 第 5 週 バス座席表作成方法、グループ割り
- 第 6 週 バスツアー受付～観光～昼食～ショッピング
- 第 7 週 出発時の挨拶、観光、休憩
- 第 8 週 昼食、ショッピング、オプション
- 第 9 週 到着前の案内、チェックイン、チェックアウト
- 第 10 週 航空利用の添乗
- 第 11 週 JR利用の添乗
- 第 12 週 イレギュイラー・トラブル対応

成績評価方法

成績評価方法

定期試験 + 平常点

鉄道科 1年生

目標取得資格名

修得目標

鉄道業界を目指す上で、鉄道業とは・鉄道業界の現状・鉄道会社の果たす役割・道内外の鉄道会社の内容等を理解し、就職活動における企業研究の一つとし、会社選択の参考にできるようにする。

前期 / 授業予定回数： 週 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 12 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●講師作成プリント	宝賀 知之

授業進行計画	授業進行計画
	第 1 週 初回ガイダンス (採用職種について)
	第 2 週 JR北海道について
	第 3 週 "
	第 4 週 "
	第 5 週 鉄道業界における安全について① 『JR西日本 福知山線脱線事故について考える』
	第 6 週 鉄道業界における安全について② 『JR西日本 福知山線脱線事故について考える』
	第 7 週 鉄道業界における安全とサービスについて 『JR九州の取り組みについて考える』
	第 8 週 道外鉄道会社についての企業研究 『東京地下鉄について』
	第 9 週 鉄道業界における適性検査① 『知能検査』の実施
	第 10 週 鉄道業界における適性検査② 『知能検査』フィードバック
	第 11 週 駅員の業務についてのやりがいについて
	第 12 週 鉄道業におけるプロとしての認識について

成績評価方法	成績評価方法
	90%以上の履修で修得とする

鉄道科 1年生

目標取得資格名

修得目標

駅員の仕事の一つである窓口業務（切符販売）のお客様との対応や様々な切符の種類、適用する運賃料金、旅行商品等を理解し、この知識を実現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		<ul style="list-style-type: none"> ●オリジナルテキスト ●JR時刻表 4月号 ●道内版時刻表 	岩川 香穂子

授業進行計画

授業進行計画

- 第 1 週 授業の説明と接客の心得
- 第 2 週 注意点道内版時刻表の見方・使い方
テキストに沿って切符販売の流れの説明
- 第 3 週 JR券の受付練習開始（一人ずつ）
- 第 4 週 "
- 第 5 週 "
- 第 6 週 "
- 第 7 週 "
- 第 8 週 お得な切符の種類と使い方・適用金額
- 第 9 週 お得な切符を使用するJR券の販売
- 第 10 週 "
- 第 11 週 "
- 第 12 週 定期試験

成績評価方法

成績評価方法

定期試験 + 平常点

鉄道科 1年生

目標取得資格名

修得目標

鉄道会社の就職試験の一つであるクレペリン検査に慣れる事、また、足し算を苦手とする者・スピードの遅い者に対しては、苦手意識をなくすことを目標とする。また、クレペリン検査以外の適性検査にも触れる。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 12 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●講師作成プリント	宝賀 知之

授業進行計画

授業進行計画

	第 1 週 就職試験内容説明 第 2 週 クレペリン適性検査練習・100ます計算 運転適性検査練習 第 3 週 クレペリン適性検査練習・100ます計算 運転適性検査練習 第 4 週 クレペリン適性検査練習・100ます計算 運転適性検査練習 第 5 週 クレペリン適性検査練習・100ます計算 運転適性検査練習 第 6 週 クレペリン適性検査練習・100ます計算 運転適性検査練習 第 7 週 クレペリン適性検査練習・100ます計算 運転適性検査練習 第 8 週 クレペリン適性検査練習・100ます計算 運転適性検査練習 第 9 週 鉄道総研模擬検査実施 第 10 週 クレペリン適性検査練習・100ます計算 運転適性検査練習 第 11 週 クレペリン適性検査練習・100ます計算 運転適性検査練習 第 12 週 クレペリン検査実施
--	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

成績評価方法

成績評価方法

90%以上の履修で習得とする

鉄道科 1年生

目標取得資格名

修得目標

駅員として窓口業務を行う中で、構内アナウンスや大勢の前で説明をしなければならない時があるため、人前でしっかり聞きやすくわかりやすい話ができるようにする。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●必要に応じてプリント配布	木下 有希

授業進行計画

授業進行計画

	第 1 週 好感を与える自己紹介のしかた 第 2 週 相手に好感を与える話し方 第 3 週 発声・発音練習 第 4 週 " 第 5 週 スピーチ練習 第 6 週 " 第 7 週 " 第 8 週 " 第 9 週 " 第 10 週 " 第 11 週 " 第 12 週 実技テスト
--	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

成績評価方法

成績評価方法

定期試験+平常点 (授業態度)

旅行科／鉄道科 1年生

目標取得資格名 <総合旅行業務取扱管理者>

修得目標

※この科目は、旅行業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。
観光業界で使われる英語や業界用語を理解する。また、2年次に挑戦する総合旅行業務取扱管理者の取得に向けての知識も身に付ける。

前期 / 授業予定回数： 12 週 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 12 週 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●講師作成プリント	グリーン 仁美	●講師作成プリント	グリーン 仁美

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 オリエンテーション、業務として使う英語について	第 1 週 英語について/国家試験の英語問題についてなど
第 2 週 英語の基本	第 2 週 観光関連の語彙を振り返る (短文を使って)
第 3 週 観光に関する用語など	第 3 週 観光関連の語彙を振り返る (短文を使って)
第 4 週 観光サービスに関する英語	第 4 週 文章からの情報の読み取り (観光 英文)
第 5 週 交通に関する用語など	第 5 週 文章からの情報の読み取り (観光 英文)
第 6 週 交通サービスに関する英語	第 6 週 文章からの情報の読み取り (観光 英文)
第 7 週 交通サービスに関する英語	第 7 週 英文行程表の読み方
第 8 週 宿泊に関する用語など	第 8 週 英文行程表の読み方
第 9 週 食事に関する用語など	第 9 週 宿泊についての英文の読む
第 10 週 海外旅行に関する英語 (出入国など)	第 10 週 宿泊についての英文の読む
第 11 週 インバウンドに関する英語	第 11 週 外国のレールパスの英文を読む
第 12 週 インバウンドに関する英語	第 12 週 外国のレールパスの英文を読む

成績評価方法

定期試験 + 平常点

成績評価方法

定期試験 + 平常点

旅行科／鉄道科 1年生

目標取得資格名

修得目標

海外旅行を想定し、チェックイン・機内・出入国・ホテル・レストラン・駅・観光地・目的地までの行き方・ショッピングなど、外国人の方と最低限のコミュニケーションが取れるようにする。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●オリジナルテキスト	David Charles Wright

授業進行計画

授業進行計画

- 第 1 週 Introductions
- 第 2 週 Personal Information
- 第 3 週 Dates and Time
- 第 4 週 Minitest (week 1-3)
- 第 5 週 On the job - Where do you work?
- 第 6 週 On the job - Who do you work with?
- 第 7 週 On the job - What do you do?
- 第 8 週 Minitest (week 5-7)
- 第 9 週 The customer - How may I help you?
- 第 10 週 The customer - Giving directions.
- 第 11 週 Minitest (week 9-10)
- 第 12 週 Semester test review

成績評価方法

成績評価方法

定期試験 (70%) + ミニテスト (20%)
+ 授業ノート (10%) + 平常点

旅行科／鉄道科 1年生 《選択授業》

目標取得資格名

全国手話検定 4・5 級

修得目標

- ・聴覚障害者の言語である「手話」の基本を学ぶ。また聴覚障害についても学び、手話との関連を理解する
- ・お客様と向き合う現場で、聴覚障害者ともスムーズなコミュニケーションが取れるように、手話の基本や最低限の日常会話ができるようにする。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●さっぼろの手話	若浜 ひろ子

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

- 第 1 週 後期授業の説明と注意事項
理論：聴覚障害者の基礎知識 I
- 第 2 週 身振りで伝えあってみましょう
自己紹介：挨拶・名前・指文字
- 第 3 週 家族の手話
- 第 4 週 DVD鑑賞・聴覚障害者の生活を考える
理論：聴覚障害者の基礎知識 II
- 第 5 週 趣味の手話
接客対応例文 I
- 第 6 週 数の手話
理論：聴覚障害者の基礎知識 III
- 第 7 週 仕事の手話 I
接客対応例文 II
- 第 8 週 仕事の手話 II
小テスト：読み取り
- 第 9 週 地名の手話
理論：聴覚障害者の基礎知識 IV
- 第 10 週 地名・観光の手話
接客対応例文 III
- 第 11 週 自己紹介：まとめ

成 績 評 価 方 法

成 績 評 価 方 法

定期試験（筆記）＋
平常点（小テスト、授業態度）

旅行科／鉄道科 1年生 《選択授業》

目標取得資格名

修得目標

お客様と向き合う現場で、韓国人のお客様とも最低限のコミュニケーションが取れるようにする。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●できる韓国語	李支源

授業進行計画

授業進行計画

- 第 1 週 ガイダンス：ハングルの由来
ハングルの仕組み
- 第 2 週 文字と発音①：基本母音
- 第 3 週 文字と発音②：子音（平音）
- 第 4 週 文字と発音③：子音（激音・濃音）
（あいさつ表現・接客表現①）
- 第 5 週 文字と発音④：合成母音
（あいさつ表現・接客表現②）
- 第 6 週 文字と発音⑤：合成母音
（あいさつ表現・接客表現③）
- 第 7 週 文字と発音⑥：パッチム(1)、連音化
（あいさつ表現・接客表現④）
- 第 8 週 文字と発音⑦：パッチム(2)、仮名ハングル表記
（あいさつ表現・接客表現⑤）
- 第 9 週 第1課：自己紹介
（あいさつ表現・接客表現⑥）
- 第 10 週 第2課：丁寧形
（あいさつ表現・接客表現⑦）
- 第 11 週 全体のまとめ
- 第 12 週 全体のまとめ

成績評価方法

成績評価方法

定期試験（筆記試験＋口頭試験）

旅行科／鉄道科 1年生

目標取得資格名 <ビジネス能力検定 ジョブパス3級>

修得目標

社会人1年生レベルの社会常識を身に付ける。合わせてこの知識を実現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●ビジネス能力検定ジョブパス3級テキスト	霜鳥 ゆみ	●ビジネス能力検定ジョブパス3級テキスト	霜鳥 ゆみ
●ビジネス能力検定ジョブパス3級問題集		●ビジネス能力検定ジョブパス3級問題集	

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 オリエンテーション キャリアと仕事へのアプローチ 第 2 週 仕事の基本となる8つの意識 第 3 週 コミュニケーションとビジネスマナーの基本① 第 4 週 コミュニケーションとビジネスマナーの基本② 第 5 週 指示の受け方と報告・連絡・相談 第 6 週 話し方と聞き方のポイント① 第 7 週 話し方と聞き方のポイント② 敬語 第 8 週 来客対応と訪問の基本マナー① 第 9 週 来客対応と訪問の基本マナー② 第 10 週 会社関係での付き合い 第 11 週 仕事への取り組み方① 第 12 週 仕事への取り組み方②	第 1 週 ビジネス文書の基本 ①文章について 第 2 週 ビジネス文書の基本 ②電話対応 第 3 週 統計・データの読み方・まとめ方 第 4 週 情報収集とメディアの活用 第 5 週 会社を取り巻く環境と経済の基本 過去問題 (用語) 第 6 週 過去問題 第 7 週 過去問題 第 8 週 過去問題 第 9 週 検定模擬解答 第 10 週 送り状、お礼状の書き方 第 11 週 観光葬祭のマナー 第 12 週 来客対応 (実技)・総まとめ

成績評価方法	成績評価方法
定期試験 + 平常点	定期試験 + 平常点

旅行科／鉄道科 1年生

目標取得資格名

修得目標

就職試験に向けての一般常識 (国語・社会・理科・数学・英語・時事等) を身に付け、就職試験の一つである筆記試験に対応できるようにする。また、小論文や作文の書き方も身に付ける。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●就職筆記試験対策問題集	添田 衛

授業進行計画

授業進行計画

- 第 1 週 ガイダンス
- 第 2 週 国語 漢字の読み、漢字の書き取り
- 第 3 週 国語 同音異義語、同訓異字
- 第 4 週 社会 日本地理
- 第 5 週 社会 世界地理
- 第 6 週 数学 式と計算、速さの基礎、通過算
- 第 7 週 数学 旅人算、流水算、割合
- 第 8 週 英語 単語
- 第 9 週 英語 単語
- 第 10 週 まとめ
- 第 11 週 まとめ
- 第 12 週 テスト対策
 - ※毎回 テキストより確認小テスト実施 (宿題範囲)
 - ※進捗状況により S P I 解説内容変更有

成績評価方法

成績評価方法

定期試験 + 平常点 (小テスト、授業態度) (±10点)

旅行科 1年生

目標取得資格名

修得目標

就職試験の一つである面接試験を乗り切るために、入退室をはじめ自己PRの仕方、志望動機の内容などの理解を深め、実際の就職試験で力を発揮できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●講師作成プリント	木下 有希

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

- 第 1 週 面接内容の説明
- 第 2 週 面接の形式
- 第 3 週 姿勢・表情・身だしなみの重要性
- 第 4 週 面接の基本マナー
- 第 5 週 言葉遣いの確認
- 第 6 週 好感を与える話し方
- 第 7 週 質問に対する回答の仕方
- 第 8 週 "
- 第 9 週 面接練習
- 第 10 週 "
- 第 11 週 "
- 第 12 週 実技テスト

成 績 評 価 方 法

成 績 評 価 方 法

定期試験 + 平常点 (授業態度)

鉄道科 1年生

目標取得資格名

修得目標

就職試験の一つである面接試験を乗り切るために、入退室をはじめ自己PRの仕方、志望動機の内容などの理解を深め、実際の就職試験で力を発揮できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●講師作成プリント	木下 有希

授業進行計画

授業進行計画

	第 1 週 面接内容の説明 第 2 週 面接の形式 第 3 週 姿勢・表情・身だしなみの重要性 第 4 週 面接の基本マナー 第 5 週 言葉遣いの確認 第 6 週 好感を与える話し方 第 7 週 質問に対する回答の仕方 第 8 週 " 第 9 週 面接練習 第 10 週 " 第 11 週 " 第 12 週 実技テスト
--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

成績評価方法

成績評価方法

定期試験 + 平常点 (授業態度)

旅行科／鉄道科 1年生

目標取得資格名

修得目標

就職希望先からの内定を得るために必要な面接練習を中心に、就職活動に必要な知識を深め、就職への動機付けと学習に対する姿勢やスキルを習得させ、採用試験に合格させる。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 12 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●講師作成プリント	宝賀 知之

授業進行計画

授業進行計画

- 第 1 週 初回ガイダンス
- 第 2 週 就職活動におけるスケジュール
- 第 3 週 就職活動の流れ
- 第 4 週 指定校推薦について
- 第 5 週 企業説明会
- 第 6 週 ジョハリの窓
- 第 7 週 自己PR
- 第 8 週 志望動機
- 第 9 週 How to Online Interview
- 第 10 週 動画選考のイロハ
- 第 11 週 とことん企業研究
- 第 12 週 マスク就活 注意事項

※就職活動環境の変化により変更があります。

成績評価方法

成績評価方法

出席率90%以上で修得
(定期試験実施しない)

旅行科／鉄道科 1年生

目標取得資格名

修得目標

就職希望先からの内定を得るために必要な面接練習を中心に、就職活動に必要な知識を深め、就職への動機付けと学習に対する姿勢やスキルを習得させ、採用試験に合格させる。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 12 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●講師作成プリント	松林 利江

授業進行計画

授業進行計画

	第 1 週 就職状況の説明及び就職調書作成 第 2 週 就職活動の規則説明 第 3 週 〃 第 4 週 自己分析と自己PR 第 5 週 〃 第 6 週 インターシップ用履歴書 第 7 週 就職セミナー（新卒応援ハローワーク） 第 8 週 就職適性検査（クレペリン検査）実施 第 9 週 就職用写真撮影 第 10 週 企業説明会 第 11 週 〃 第 12 週 春休み期間及び進級時の就職活動説明
--	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

成績評価方法

成績評価方法

	出席率90%以上で修得 (定期試験実施しない)
--	----------------------------

旅行科／鉄道科 1年生

目標取得資格名 <日本語検定3級>

修得目標

検定絵を取得し、就職活動時、正しい言葉遣いや敬語で自分を的確に表現できるようになる。
正しい言葉遣いを学び、相手への印象を良くし、コミュニケーションを促進させる。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●日本語検定公式テキスト 中級3・4級	木下 有希	●日本語検定公式テキスト 中級3・4級	木下 有希

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 日本語検定について	第 1 週 過去問題
第 2 週 敬語表現(尊敬語)	第 2 週 過去問題
第 3 週 敬語表現(謙譲語)	第 3 週 過去問題
第 4 週 丁寧語と美化語	第 4 週 過去問題
第 5 週 名詞・動詞	第 5 週 検定振り返り
第 6 週 間違いやすい動詞	第 6 週 敬語の復習
第 7 週 語と語の関係	第 7 週 敬語の復習
第 8 週 言葉の意味	第 8 週 目的に応じた言葉遣い
第 9 週 表記	第 9 週 目的に応じた言葉遣い
第 10 週 慣用句	第 10 週 試験前の復習
第 11 週 総合問題	第 11 週 試験前の復習
第 12 週 定期テスト	第12週 定期テスト

成績評価方法	成績評価方法
定期試験 + 平常点 (授業態度)	定期試験 + 平常点 (授業態度)

科目名：【道内ツアー研修(道東研修旅行)】 2023年度用

旅行科/鉄道科 1年生

目標取得資格名

修得目標

道東方面(富良野・十勝川温泉・帯広・阿寒湖・摩周湖・屈斜路湖・網走・知床など)を2泊3日間で周り、道東を代表する観光地を実際に見てしっかり記憶に残す事で、この知識を実現場で活用できるようにする。

前期 / 2泊3日間

後期

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
	宝賀 知之 鹿野 智久		

授業進行計画

授業進行計画

2泊3日間 4月18日(火)~4月20日(木)

1日目

学校 砂川ハイウェイオアシス 遠軽森のオホーツク
北見プラザホテル 天都山展望台 網走監獄博物館
知床第一ホテル

2日目

知床第一ホテル オシンコシンの滝 小清水原生花園
肉の割烹田村 本店 美幌峠展望台 砂湯 硫黄山
摩周湖第一展望台 阿寒湖畔散策 十勝川温泉 笹井ホテル

3日目

十勝川温泉 笹井ホテル 池田ワイン城 幸福駅 幾寅駅
レストラン 北峯舎 富良野チーズ工房 富良野ジャム園
ファーム富田 学校

成績評価方法

レポートの作成/小テスト

成績評価方法

旅行科／鉄道科 1年生

目標取得資格名

修得目標

海外旅行実務で学んだ、旅券の知識・査証の知識・日本の出入国の知識・外国の出入国の知識を旅行を通し確認し、海外地理で学んだ有名観光地を訪れることで海外旅行の実際をより理解する。

前期

後期 / 3泊4日間

使用テキスト名

科目担当講師

使用テキスト名

科目担当講師

松林 利江

授業進行計画

授業進行計画

未定：夏ごろに行先・研修内容を決定する予定

成績評価方法

成績評価方法

レポートの作成

旅行科／鉄道科 1年生

目標取得資格名

修得目標

身体の不自由な方の事情を理解し、対応の仕方・車いすのサポートができるようにする。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 12 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●講師作成プリント	

授業進行計画

授業進行計画

- ・障害についての説明

- ・障害とは
 - 手足の障害
 - 耳の障害
 - 目の障害

- ・加齢によって起きる体の変化

- ※それぞれの障害を理解した後、体験する
- ※体験後、介助方法を実践を通して学ぶ

成績評価方法

成績評価方法

90%以上の履修で単位習得

旅行科／鉄道科 1年生

目標取得資格名 <普通救命講習Ⅱ>

修得目標

救命措置を理解し、緊急時に最低限の対応ができるようにする。

(救急車が現場到着するまでの時間で、心肺蘇生法一人法と大出血時の止血法ができるようにする。また、AEDについて理解し正しく使用できるようにする)

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●講師作成プリント	小林 良治

授業進行計画

授業進行計画

短期集中講座として実施 《4時間》

- ①応急手当の重要性について
- ②救命に必要となる手当て
 - ・基本的な心肺蘇生法(実技)
 - ・AEDの使用法
 - ・異物除去法
 - ・効果確認
- ③止血法
- ④心肺蘇生法に関する知識の確認(筆記試験)
- ⑤心肺蘇生法に関する実技の評価(実技試験)

成績評価方法

成績評価方法

普通救命講習修了認定で単位習得

旅行科／鉄道科 1年生

目標取得資格名 <ワープロ検定・情報処理技能検定>

修得目標

個人のレベルに合わせて、ワープロ検定及び情報処理技能検定（エクセル）の取得を目指す。
合わせて、この知識を実現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 17 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●オリジナルテキスト	

授業進行計画	授業進行計画
	1 回目 ワープロ検定内容の説明（速度入力・通信文書作成） 2 回目 入力練習(以降継続) と通信文書作成 情報処理検定(表計算) 内容説明（四則計算・表示形式・並べ替え・合計・平均・最大最小値の関数） 3 回目 四則計算と関数の復習と四捨五入・切り上げ・切り捨ての関数。作表練習 4 回目 情報処理検定出題範囲の復習・通信文書作成の復習 5 回目 I F 関数と I F 関数のネスト 6 回目 I F 関数の復習・構成比率・I F 関数と A N D 関数 7 回目 グラフ作成・V L O O K U P 関数・ワープロ検定練習 8 回目 関数の復習・セル証明・ページ設定と印刷 ワープロ検定練習 9 回目 ワープロ検定練習と情報処理検定練習 ワープロ検定準1級以上→図形描画の補足説明 情報処理検定準1級以上→テ-タ-ス・関数等の説明 冬季・春季の特別授業内で実施

成績評価方法	成績評価方法
	出席率+平常点（提出物、授業態度）